

消 防 年 報

令和7年版



愛 媛 県

東 温 市 消 防 本 部

は し が き

1. この年報は、東温市消防本部の現勢と令和7年中の消防諸般の状況を広く一般に紹介するとともに、今後の消防行政の運営に資するため、編さんしたものです。
2. 本書の記載内容中、予算に関するものは会計年度、火災・救急等については暦年、その他の表については令和8年4月1日をもって収録しました。

令和8年7月

東温市消防本部

東 温 市 消 防 本 部

消 防 五 訓

- 一、私たちは、使命を自覚し、心技体の練成に努めます。
- 一、私たちは、敏速的確且つ積極果敢に行動します。
- 一、私たちは、一致協力して職務に専念します。
- 一、私たちは、厳正なる規律の下に安全にして確実に行動します。
- 一、私たちは、奉仕の心を持って地域住民に尽くします。

昭和63年4月20日制定

毎 月 1 日 は 防 火 の 日

目 次

消防本部の構成

1	東温市消防本部の沿革	1
2	東温市の位置並びに現況	13
3	東温市消防本部所在地	14

総 務 編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	16
2	各係の事務分掌	17
3	歴代消防長	19
4	歴代消防署長	19
5	消防職員階級別人員数	20
6	消防職員年齢調べ	20
7	消防職員勤続年数調べ	20
8	消防職員研修状況	21
9	消防職員の特殊技能資格者	22
10	会 計	23
11	消防職員諸手当支給基準	24
12	消防力の推移	24

予 防 編

1	防火対象物一覧表	25
2	用途別防火対象物割合	26
3	防火対象物別立入検査状況	27
4	消防用設備等設置義務防火対象物一覧表	28
5	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	29
6	防火対象物点検報告実施状況	30
7	消防用設備等点検報告実施状況	31
8	消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)	32
9	用途別建築物同意事務処理状況	33

10	建築同意等処理状況	34
11	各種届出等事務処理状況	34
12	火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況	35
13	危険物施設一覧表	36
14	危険物関係各種事務処理状況	36
15	火薬関係事務処理状況	36
16	消防手数料徴収額調べ	37
17	防火クラブ結成状況(令和7年度)	37
18	消火訓練等実施状況	38

警 防 編

1	現有消防車両一覧表	39
2	消防用器材一覧表(主なもの)	40
3	消防水利状況	41
4	種別、回線別災害等通報件数	41
5	管内主要道路	42
6	消防通信系統図	44
7	警報・注意報発令状況	45

火災の統計

1	火災概要	46
2	火災一覧表	47
3	原因別火災発生状況	47
4	月別火災種別概要	48
5	覚知別出火件数	48
6	初期消火器具使用状況	48
7	過去3年間の火災概要	49
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	49
9	時間別出火件数及び損害額	50
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	51

11	過去10年間の火災種別出火件数	51
12	過去10年間の月別出火件数	52
13	過去10年間の四季別出火件数	52
14	過去10年間の原因別火災発生状況	53

救急の統計

1	救急概要	54
2	事故種別出場状況	56
3	傷病程度別搬送人員	57
4	搬送者年齢別人員	57
5	覚知別出場件数	58
6	曜日別出場件数	58
7	時間別出場件数	59
8	医療機関別搬送人員	60
9	救急隊員の行った処置件数	61
10	病院収容所要時間別人員	62
11	過去10年間の救急出場件数及び搬送人員	62
12	年別事故種別救急出場件数	62
13	救命講習等実施状況	63

救助の統計

1	救助概要	64
2	救助活動状況	65
3	事故種別、重症度別救出人員	66
4	月別救助出場状況	66
5	発生場所別出場状況	67
6	校区別救助出場件数	67
7	道路別出場状況	68
8	過去8年間の救助状況	68

消 防 団 編

1	消防団の組織・・・・・・・・・・・・・・・・	69
2	歴代消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・	69
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数・・・・・・・・	69
4	消防団員在籍年数調べ・・・・・・・・・・	70
5	消防団出動状況(延人数)・・・・・・・・・・	70
6	消防団員の年額報酬及び出動報酬・・・・・・・・	70

消防本部の構成

- 1 東温市消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 東温市の位置並びに現況・・・・・・・・・・・・ 13
 - (1) 位置・地勢
 - (2) 管内の面積・世帯数・人口
 - (3) 市役所の所在地
- 3 東温市消防本部所在地・・・・・・・・・・・・ 14
 - (1) 消防庁舎
 - (2) 東温市消防本部位置図
 - (3) 消防機関配置管内図

1 東温市消防本部の沿革

昭和51年

- 10. 26 常備消防本部及び消防署を置く政令指定申請
構成団体（重信町・川内町）

昭和52年

- 2. 1 常備消防準備室を設置
- 3. 29 重信町、川内町議会において常備消防設立決議
- 4. 8 自治省告示第73号政令指定
- 4. 14 東温消防等事務組合設置許可
- 12. 1 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和53年

- 2. 1 消防吏員合格者26名を組合職員に任命 計31名となる
- 3. 1 消防ポンプ自動車A-2型2台購入
- 3. 23 消防専用超短波無線電話装置完成
- 3. 31 消防庁舎完成
- 4. 1 東温消防等事務組合消防本部・東温消防署業務開始

昭和54年

- 3. 30 川内町有線放送電話緊急放送装置設置
- 11. 27 水槽付消防ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）
- 12. 4 救助工作車購入（普通車）

昭和55年

- 3. 15 テレホンサービス4回線増設

昭和56年

- 10. 19 東温防火管理者連絡協議会結成

昭和57年

- 5. 1 重信町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 7. 20 救急の日（9月9日）及び救急医療週間制定
- 9. 1 愛媛県防災行政無線電話装置設置
- 9. 23 川内グリーンタウン婦人防火クラブ結成

昭和58年

8. 12 日本防火協会から小型可搬ポンプを川内グリーンタウン婦人防火クラブに寄付採納

昭和59年

3. 9 昭和58年度消防庁長官表彰（竿頭綬）受賞
4. 1 消防吏員4名採用 計31名となる
(川内町より派遣解除者2名及び欠員2名の補充)

昭和60年

12. 24 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和61年

4. 1 職員定数36名に改正施行する
4. 1 消防吏員5名採用 計35名となる

昭和62年

2. 24 重信町内少年消防クラブ結成
3. 10 重信町内幼年消防クラブ結成
4. 1 東温消防少年婦人防火委員会発足
5. 30 川内町内少年幼年消防クラブ結成
9. 8 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車A-1型寄付採納
10. 29 日本自動車工業会から救急自動車2B型寄付採納
11. 9 「119番の日」に設定
11. 16 はしご付消防ポンプ自動車購入（15m級バスケット付）



昭和63年

- 4. 20 組合消防発足10周年記念式典挙行
- 4. 20 毎月1日を「防火の日」と制定
- 4. 20 東温消防本部消防五訓制定
- 10. 30 田窪婦人防火クラブ結成
- 12. 1 119ちゃんミニ防火消防車完成

平成元年

- 4. 1 消防緊急通信指令装置Ⅰ型、消防緊急情報システム運用開始
- 8. 1 大字区毎巡回救急教室開催
- 11. 30 消防吏員1名退職（県消防学校教官へ）
- 12. 1 全幼年消防クラブ防火風船とばし実施

平成2年

- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 5. 22 指令車購入

平成3年

- 2. 10 愛媛県中予地区広域消防訓練を重信川河川敷にて実施

平成4年

- 3. 18 救助工作車購入
- 4. 1 職員定数を40名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 10. 22 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

平成5年

- 4. 1 消防吏員3名採用 計38名となる

平成6年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用 計39名となる
- 5. 27 高齢者を対象にした防災教室シルバーセキュリティー・スクールを実施
- 11. 16 四国縦貫道松山自動車道、西条IC－川内IC開通

平成7年

- 3. 3 小型ポンプ付水槽車購入（水5,000ℓ積載）
- 4. 1 消防吏員1名採用 計40名となる
- 9. 1 気象観測装置更新
- 9. 5 緊急消防援助隊（救急部隊）に登録する
- 12. 8 水槽付ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）



平成8年

- 3. 21 高速道トンネル無線、相之谷局新設
- 8. 6 第1回上級救命講習開催（18名）

平成9年

- 2. 26 四国縦貫道松山自動車道、川内 I C－伊予 I C 開通
- 3. 5 日本損害保険協会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 12 無線移動局全国波3波実装
- 4. 1 職員定数を44名に改正施行する



平成10年

- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職（県消防学校教官へ）
- 4. 1 消防吏員4名採用、計42名となる
- 4. 1 川内町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 4. 20 組合消防発足20周年記念式典挙行
- 4. 20 東温消防マスコットキャラクター「とびまる」を制定
- 11. 22 20周年記念総合防災訓練を重信川河川敷にて実施



東温消防マスコットキャラクター “とびまる”

平成11年

- 4. 1 消防吏員2名採用 計44名となる

平成12年

- 1. 2 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄付採納
- 9. 26 防火広報車購入



平成13年

- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成14年

- 12. 17 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成15年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）

平成16年

- 2. 27 指令車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 9. 2 東温消防等事務組合を解散する
- 9. 21 東温市発足に伴い東温市消防本部・東温市消防署へ移行



平成17年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成18年

- 2. 10 消防庁舎及び防災センター新築工事開始（工期 平成19年6月30日）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）、1名採用（欠員1名の補充）
- 9. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 11. 14 救助工作車更新（Ⅱ型）
- 11. 28 消防庁舎完成（第1期工事） 定礎式
- 12. 11 新消防庁舎で消防業務開始



平成19年

- 4. 1 緊急消防援助隊（救助部隊）に登録
- 4. 1 消防本部・消防署の組織改革により課制となる
- 6. 30 消防庁舎及び防災センター完成

平成20年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を46名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計46名となる
- 4. 1 消防吏員1名派遣（愛媛県消防学校）
- 9. 1 愛媛県総合防災訓練を重信川河川敷にて実施
- 11. 1 消防祭2008を実施

平成21年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を48名に改正施行する
- 4. 1 消防救急デジタル無線活動波整備工事開始
- 12. 10 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成22年

- 3. 15 水槽付ポンプ自動車更新（水2,000ℓ積載）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 11. 1 婦人防火クラブの改組により東温市女性防火クラブ発足



平成23年

- 3. 14 東日本大震災に緊急消防援助隊として救急隊4名を派遣
- 3. 31 消防吏員3名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 4. 1 職員定数を50名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用 計50名となる

平成24年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 9. 14 消防救急デジタル無線共通波整備工事開始

平成25年

- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 1 消防救急デジタル無線共通波運用開始
- 6. 25 消防救急デジタル無線活動波整備工事開始

平成26年

- 3. 1 はしご自動車更新（25m級）
- 3. 31 消防吏員2名勇退、2名退職
- 4. 1 消防救急デジタル無線活動波運用開始
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 8. 21 8月21日から8月30日の期間、広島市土砂災害に緊急消防援助隊計3隊、15名を派遣



平成27年

- 1. 13 全国共済農業協同組合連合会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 16 小型動力ポンプ積載車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退、3名退職
- 4. 1 組織再編により課の名称変更及び係を新設
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 6. 17 予防車更新（ハイブリッド車）



平成28年

- 1. 15 指揮車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 11. 17 救急振興財団から救急普及啓発広報車寄付採納
- 12. 1 消防ポンプ自動車更新



平成29年

- 2. 1 愛媛県ドクターヘリ運航開始
- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 7. 1 救急ワークステーション事業試行運用開始

平成30年

- 2. 28 高規格救急車2台更新
- 3. 31 消防吏員1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用



平成31年(令和元年)

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を52名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計52名となる
- 4. 1 愛媛大学医学部附属病院と救急ワークステーション事業運用開始
- 8. 1 無人航空機（ドローン）導入

令和2年

- 3. 1 軽救急車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 16 新型コロナウイルス感染症対策として、全国に緊急事態宣言が発令される
- 4. 30 東温市新型コロナウイルス対策業務継続計画策定



令和3年

- 4. 1 消防吏員3名採用
- 9. 1 「松山市・伊予消防等事務組合・東温市消防指令事務協議会」設置

令和4年

3. 27 総務省消防庁から東温市消防団へ消防ポンプ自動車無償貸与



4. 1 消防吏員1名採用
消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）

令和5年

3. 31 消防吏員1名勇退、2名退職
4. 1 消防吏員3名採用
4. 1 まつやま圏域Net119の運用開始
7. 1 愛媛県救急安心センター事業（＃7119）運用開始

令和6年

3. 23 松山自動車道東温SIC開通
3. 31 消防吏員1名退職
4. 1 松山圏域消防指令センター運用開始
4. 1 消防吏員3名派遣（松山圏域消防指令センター）

令和7年

2. 28 消防ポンプ付水槽車更新
3. 10 松山圏域消防救急デジタル無線整備完了
3. 31 消防吏員1名勇退
4. 1 消防吏員1名採用



令和8年

2. 19

高規格救急自動車更新

電動ストレッチャー導入

4. 1

職員定数を56名に改正施行する



2 東温市の位置並びに現況

(1) 位置・地勢

東温市は、愛媛県の中央部にある道後平野の東部に位置し、東に西日本最高峰の石鎚山を眺め、南には皿ヶ嶺連峰県立自然公園の美しい山並みを見、北は高縄山塊より瀬戸内海を臨み、西は道後平野の穀倉地帯を経て県都松山市に通じる東西19.0km、南北21.5kmの交通至便な都市近郊田園都市です。

温暖な気候で豊かな土地に恵まれ、かつては農林業を主産業とした純農村地帯でしたが国道11号をはじめ主要一般県道及び伊予鉄道横河原線が走り、さらには四国縦貫自動車道(松山自動車道)川内インターチェンジ、東温スマートインターチェンジが設置されるなど交通網の整備により、近年は、県都松山市のベッドタウンとして住宅化や流通、製造業等の企業進出が進んでいます。

また、昭和48年に愛媛大学医学部・同附属病院が開設され、教育施設が整備されたほか医療・福祉施設も数多く設置され、平成16年9月21日の合併(重信町・川内町)により新たに誕生した東温市は健康福祉と教育文化のかおり高いまちとして発展を続けています。

(2) 管内の面積・世帯数・人口

令和8年4月1日現在（住基）

面 積 (k m ²)		2 1 1 . 3 0
世 帯 数 (世帯)		1 5 , 9 3 6
人 口 (人)		3 2 , 4 9 3
1 k m ² 当たり	世 帯 数 (世帯)	7 5 . 4
	人 口 (人)	1 5 3 . 8

(3) 市役所の所在地

名 称	所 在 地
東 温 市 役 所	東温市見奈良530番地1

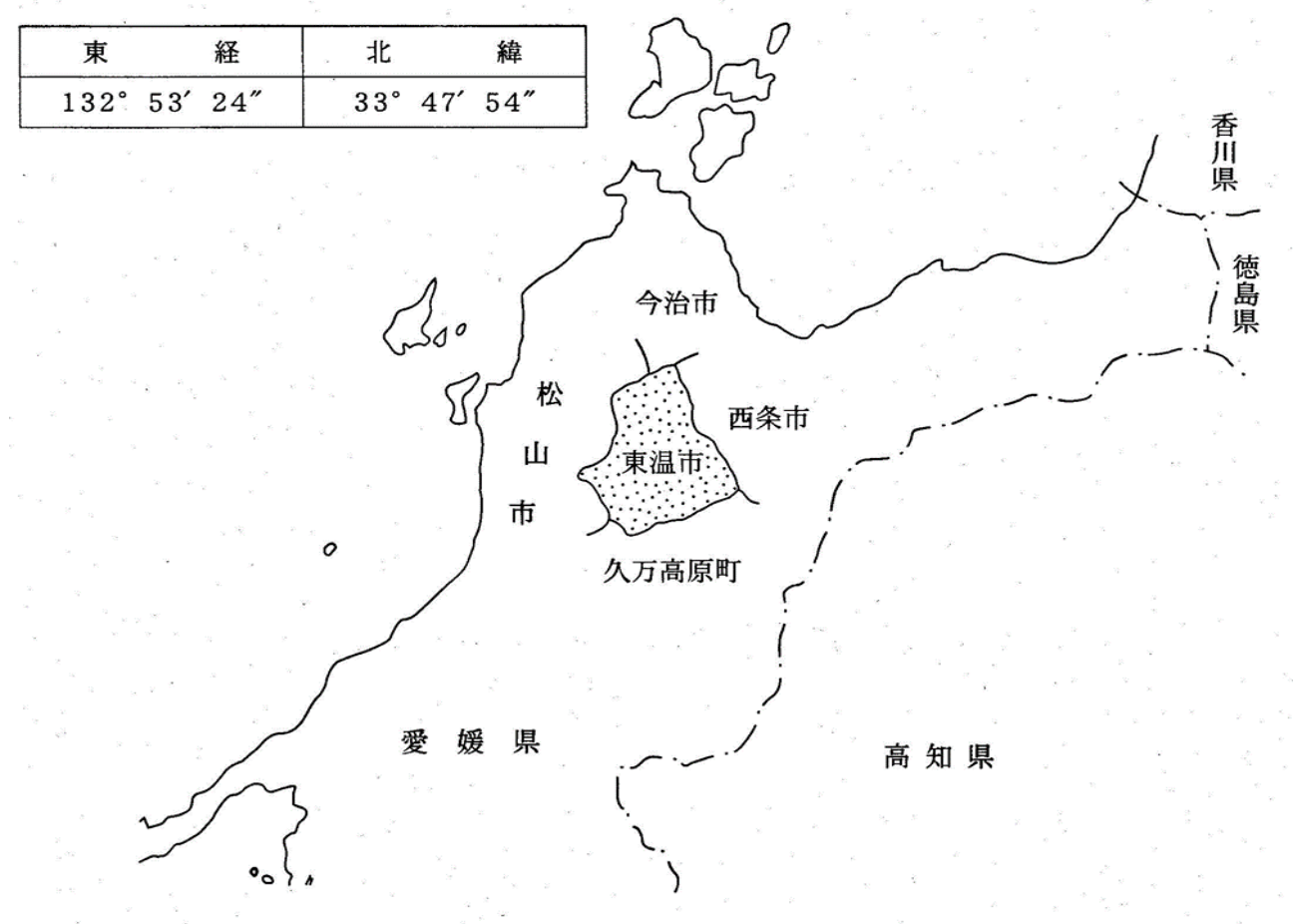
3 東温市消防本部所在地

(1) 消防庁舎

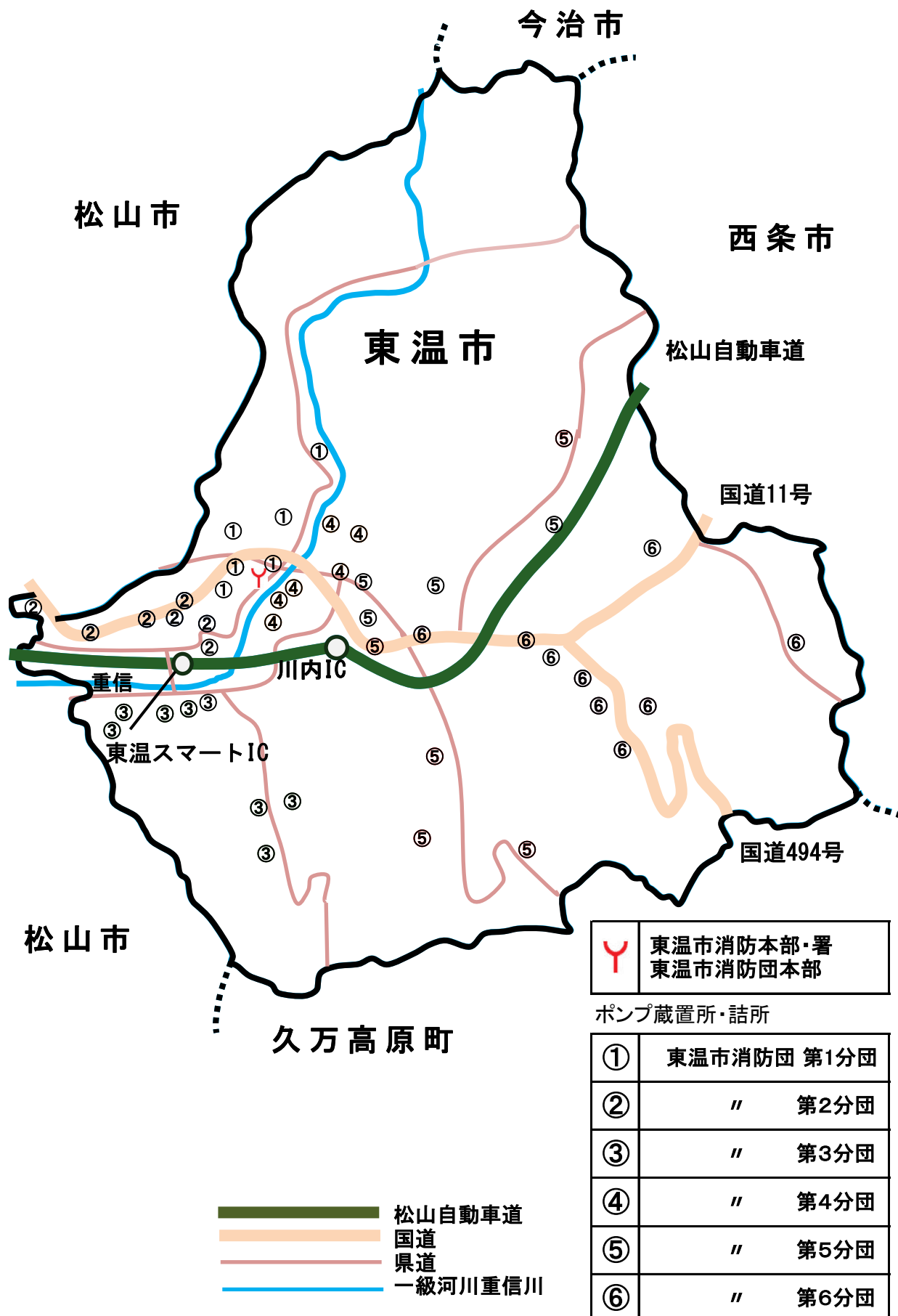
名 称	所 在 地		管 轄 区 域
東温市消防本部 東温市消防署	東温市横河原1376番地		東 温 市
	建築構造	延面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
	消防庁舎 鉄筋コンクリート造 3 階 一部鉄骨造 6 階建	2, 325. 22	3, 293. 68
	防災センター 鉄筋コンクリート造平屋建	219. 63	

(2) 東温市消防本部位置図

東 経	北 緯
132° 53' 24"	33° 47' 54"



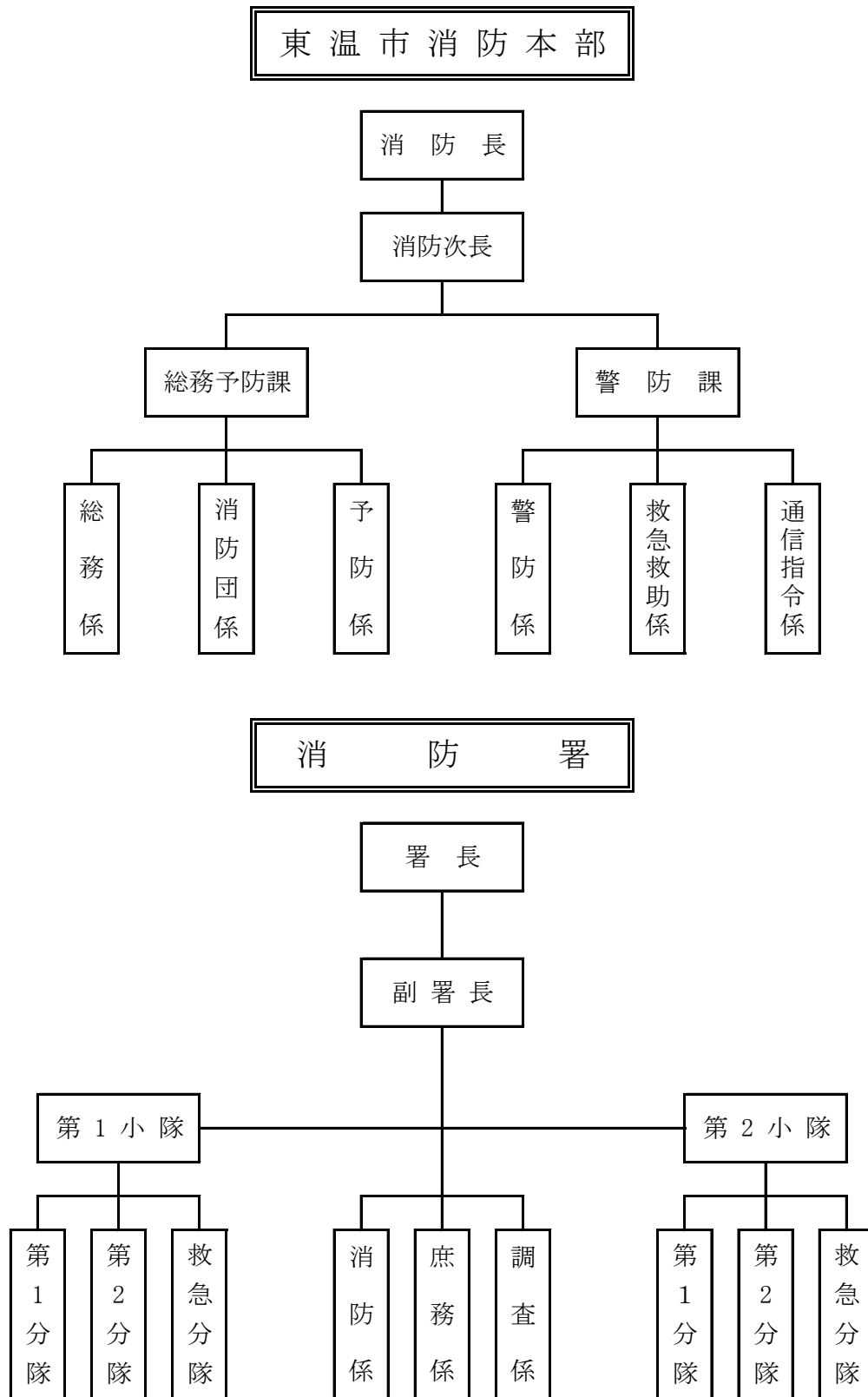
(3) 消防機関配置管内図



総 務 編

1	東温市消防本部、消防署消防機構・・・・・・・・・・	16
2	各係の事務分掌・・・・・・・・・・	17
3	歴代消防長・・・・・・・・・・	19
4	歴代消防署長・・・・・・・・・・	19
5	消防職員階級別人員数・・・・・・・・・・	20
6	消防職員年齢調べ・・・・・・・・・・	20
7	消防職員勤続年数調べ・・・・・・・・・・	20
8	消防職員研修状況・・・・・・・・・・	21
9	消防職員の特殊技能資格者・・・・・・・・・・	22
10	会計・・・・・・・・・・	23
	(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ	
	(2) 消防費歳出予算額調べ	
11	消防職員諸手当支給基準・・・・・・・・・・	24
12	消防力の推移・・・・・・・・・・	24

1 東溫市消防本部、消防署消防機構



2 各係の事務分掌

消防本部

総務予防課

総務係

- (1) 消防行政の企画調整に関すること。
- (2) 職員の給与、手当、その他給貸与品に関すること。
- (3) 予算の編成及び執行並びに財務一般に関すること。
- (4) 公印の管守に関すること。
- (5) 文書の収発及び保存に関すること。
- (6) 消防財産の維持管理に関すること。
- (7) 条例、規則等に関すること。
- (8) 職員の福利厚生及び研修に関すること。
- (9) 職員の人事管理、服務規律に関すること。
- (10) 職員の公務災害補償に関すること。
- (11) 表彰に関すること。
- (12) 消防職員委員会に関すること。
- (13) 消防年報に関すること。
- (14) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さないこと。

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関すること。
- (2) 消防団員の報酬等に関すること。
- (3) 消防団員の被服等に関すること。
- (4) 消防団員の諸行事に関すること。
- (5) 消防団員の災害補償及び退職報償金に関すること。
- (6) 消防協会に関すること。
- (7) 消防団施設の維持管理に関すること。
- (8) 消防団車両及び消防団装備資機材の維持管理に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、消防団事務に関すること。

予防係

- (1) 火災予防の普及啓発及び相談に関すること。
- (2) 防火対象物の査察、指導及び検査に関すること。
- (3) 危険物施設等の許認可、査察及び指導に関すること。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスに関すること。
- (5) 防火対象物の使用開始届出等、火を使用する設備等の設置の届出、指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等及びタンクの水張検査等に関すること。
- (6) 消防設備等の審査及び検査に関すること。
- (7) 建築確認等の同意に関すること。
- (8) 防火管理者の資格講習及び指導に関すること。
- (9) 火薬類の取扱業務に関すること。
- (10) 消防広報に関すること。
- (11) 予防統計に関すること。
- (12) 前各号に掲げるもののほか、予防事務に関すること。

警防課

警防係

- (1) 消防計画及び警防計画に関すること。
- (2) 火災警報の発令に関すること。
- (3) 開発行為等に対する消防水利の同意・協議に関すること。
- (4) 消防用車両及び装備資機材の維持管理に関すること。
- (5) 消防技術の研究及び指導・訓練に関すること。
- (6) 消防情報の収集・分析に関すること。
- (7) 消防活動に支障を及ぼす行為の届出に関すること。
- (8) 水火災、地震等の警戒防御に関すること。

- (9) 消防統計に関すること。
- (10) 消防職員及び消防団員の警防活動に関すること。
- (11) 消防水利の整備及び管理に関すること。
- (12) 消防訓練の計画立案に関すること。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関すること。

救急救助係

- (1) 救急救助に関すること。
- (2) 医療機関との連絡調整に関すること。
- (3) 救急救助技術の普及、啓発及び指導に関すること。
- (4) メディカルコントロール体制に関すること。
- (5) 救急救助統計に関すること。
- (6) 緊急消防援助隊に関すること。
- (7) 消防防災ヘリに関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関すること。

通信指令係

- (1) 消防通信の運用統制に関すること。
- (2) 通信施設の統括管理に関すること。
- (3) 消防救急業務の指令及び誘導に関すること。
- (4) 消防情報及び気象情報の集発に関すること。
- (5) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
- (6) 消防情報通信システムの整備及び維持管理に関すること。
- (7) 無線通信の統轄に関すること。
- (8) 災害広報に関すること。
- (9) 松山圏域消防指令センターに関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、通信指令事務に関すること。

消防署

(共通事項)

- (1) 火災予防及び水、火災その他災害の警戒防備に関すること。
- (2) 救急・救助業務に関すること。
- (3) 消防隊の編成に関すること。
- (4) 通信指令業務に関すること。
- (5) 防火対象物の査察に関すること。
- (6) 各種訓練の受付及び指導に関すること。
- (7) 消防地理水利の調査に関すること。
- (8) その他消防の第一線の事務及び活動に関すること

消防係

- (1) 消防計画、警防計画に関すること。
- (2) 火災予防活動の実施に関すること。
- (3) 消防団の教育訓練の実施に関すること。
- (4) 消防署員の教育訓練に関すること。
- (5) 消防協力団体の指導育成に関すること。
- (6) その他警防行事に関すること。

調査係

- (1) 火災の原因、損害、その他災害の調査報告に関すること。
- (2) り災証明に関すること。

庶務係

- (1) 署員の勤務に関すること。
- (2) 署に属する文書の収発、保存に関すること。
- (3) 施設の維持管理に関すること。
- (4) 機関員の教養訓練に関すること。

3 歴代消防長

(R8. 4. 1現在)

区分	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
組合	束村 旭	昭和53年 4月 1日	昭和60年 3月31日	組合長兼務
組合	大西 恵	昭和60年 4月 1日	平成元年12月31日	
組合	田村 久雄	平成 2年 1月 1日	平成 6年 3月31日	
組合	宇和川 直人	平成 6年 4月 1日	平成10年 3月31日	
組合	長曾我部 立男	平成10年 4月 1日	平成15年 3月31日	
組合	白石 慎三	平成15年 4月 1日	平成16年 9月20日	
単独	白石 慎三	平成16年 9月21日	平成18年 3月31日	
単独	露口 憲三	平成18年 4月 1日	平成21年 3月31日	
単独	池川 義晴	平成21年 4月 1日	平成23年 3月31日	
単独	丹生谷 美雄	平成23年 4月 1日	平成24年 3月31日	
単独	大北 榮二	平成24年 4月 1日	平成27年 3月31日	
単独	堀内 晃	平成27年 4月 1日	平成30年 3月31日	
単独	高須賀 広一	平成30年 4月 1日	令和 2年 3月31日	
単独	和田 悟	令和 2年 4月 1日	令和 5年 3月31日	
単独	橋本 武	令和 5年 4月 1日	令和 7年 3月31日	
単独	池川 忠生	令和 7年 4月 1日	現在に至る	

4 歴代消防署長

(R8. 4. 1現在)

区分	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
組合	渡部 博明	昭和53年 4月 1日	昭和60年 3月31日	本部次長兼務
組合	田村 久雄	昭和60年 4月 1日	昭和63年 3月31日	
組合	大西 恵	昭和63年 4月 1日	平成元年12月31日	消防長兼務
組合	田村 久雄	平成 2年 1月 1日	平成 6年 3月31日	消防長兼務
組合	宇和川 直人	平成 6年 4月 1日	平成10年 3月31日	消防長兼務
組合	江戸 秀行	平成10年 4月 1日	平成11年 3月31日	
組合	白石 慎三	平成11年 4月 1日	平成15年 3月31日	
組合	野中 朗	平成15年 4月 1日	平成16年 9月20日	
単独	野中 朗	平成16年 9月21日	平成17年 3月31日	
単独	宮本 利則	平成17年 4月 1日	平成20年 3月31日	
単独	丹生谷 美雄	平成20年 4月 1日	平成21年 3月31日	本部次長兼務
単独	丹生谷 悟	平成21年 4月 1日	平成22年 3月31日	
単独	渡部 豊	平成22年 4月 1日	平成23年 3月31日	
単独	菅原 保	平成23年 4月 1日	平成26年 3月31日	
単独	野中 環	平成26年 4月 1日	平成29年 3月31日	本部次長兼務
単独	佐伯 敏則	平成29年 4月 1日	平成31年 3月31日	本部次長兼務
単独	大北 俊明	平成31年 4月 1日	令和 2年 3月31日	
単独	渡部 浩一	令和 2年 4月 1日	令和 3年 1月 2日	
単独	池川 忠生	令和 3年 1月 3日	令和 3年 3月31日	本部次長兼務
単独	加藤 英雄	令和 3年 4月 1日	令和 5年 3月31日	
単独	神野 和也	令和 5年 4月 1日	現在に至る	

5 消防職員階級別人員数

(人) (R8. 4. 1現在)

区 分	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	行政職	計
定 員	52							52
実 員	1	9	5	21	9	6	1	52

6 消防職員年齢調べ

(人) (R8. 4. 1現在)

区分 年齢別	消 防 吏 員							行政職
	合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	
職 員 数	52	1	9	5	21	9	6	1
20才未満	0							
20才 ～ 25才	6						6	
26才 ～ 30才	8					8		
31才 ～ 35才	9				8	1		
36才 ～ 40才	13				13			
41才 ～ 45才	2			2				
46才 ～ 50才	5		2	3				
51才 ～ 55才	4		4					
56才 ～ 60才	4	1	3					
61才 ～ 65才	1							1
平 均 年 齢	38.1	59.0	53.6	45.8	36.0	29.0	22.7	62.0

7 消防職員勤続年数調べ

(人) (R8. 4. 1現在)

区分 年数別	消 防 吏 員							行政職
	合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	
2年未満	1						1	
2年以上	3						3	
4年以上	4					2	2	
6年以上	4					4		
8年以上	4				1	3		
10年以上	7				7			
15年以上	10				10			
20年以上	5			2	3			
25年以上	14	1	9	3				1
計	52	1	9	5	21	9	6	1

8 消防職員研修状況

(人) (R8. 4. 1現在)

区分		階級	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	計
消防 大学 校	新任消防長・学校長科								0
	幹 部 科		1						1
	警 防 科			1					1
	予 防 科			2					2
	火災調査科			2					2
	救 助 科					1			1
	火災調査講習会			1					1
	緊急消防援助隊教育科 N B C コース			2					2
	査察業務マネジメント コース				1				1
愛媛県消防 学校	初 任 科		1	9	5	22	9	6	52
	救 急 科		1	9	5	20	9	5	49
	初級幹部科			1	2	1			4
	警 防 科		1	4	2	11			18
	救 助 科		1	6	4	10	1		22
	予防査察科		1	3	3	8	1		16
	火災調査科			1	3	10			14
	機関員運転講習			3	2	3			8
	大規模災害対策講習			3	2	1			6
	実火災体験型研修			2	1				3
	通信指令員業務研修					1			1
	香川県消防学校 特殊災害科			1	1	3			5
	救急救命士養成研修			2	2	8			12
	指導救命士養成研修			2	2				4
	山岳遭難救助研修			1	1	1			3
	市町村アカデミー			2	1	1			4
	国際文化研修				1				1
	外部派遣研修(広島市消防局)					2			2
	感染防止対策強化研修					2			2

※ 愛媛県消防学校の救急科については、救急Ⅰ・Ⅱ課程、標準課程を含む。

9 消防職員の特殊技能資格者

(人) (R8. 4. 1現在)

資格	階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	計
運転免許	普通第1種	1	9	5	22	9	6	52
	準中型(5 t 限定含む)				13	8		21
	中型(8 t 限定含む)	1	9	5	9	1		25
	大型第1種		8	5	22	9	3	47
	大型第2種	1	1					2
	自動2輪	1	2	4	14	6	2	29
危険物取扱者	乙種1類				4			4
	乙種2類				3			3
	乙種3類				3			3
	乙種4類	1	1	2	6	4	2	16
	乙種5類				3			3
	乙種6類				3			3
	丙種		1					1
消防設備士(乙種1類)			1					1
消防設備第1種点検資格者			1					1
消防設備第2種点検資格者			1					1
可搬ポンプ整備資格者			1					1
ガス溶接			7	4	2			13
アーク溶接						1		1
アマチュア無線		1	2			1		4
小型移動式クレーン		1	6	4	21	5	1	38
巻上機運転業務従事者特別教育			1	3	16		1	21
伐木等業務従事者特別教育			1	2	20	2	1	26
潜水士				1	10	1		12
船舶			2	1	7	1	1	12
衛生管理者					2			2
玉掛技能講習			7	5	22	6		40
酸欠・硫化水素危険作業主任者		1	9	5	22	8	2	47
車両系建設機械			1		1	1		3
2級ボイラー技士					1			1
第3級陸上無線技士		1	9	5	22	9	6	52
救急救命士			2	2	10		1	15
指導救命士			2	2				4
応急手当指導員		1	9	5	22	9	4	50
特定化学物質等作業主任者			1	1	1			3
石油燃焼機器技術管理士			1					1
予防技術資格者(消防用設備)		1	3	2	1			7
予防技術資格者(危険物)		1	3	2	2		1	9
予防技術資格者(防火査察)		1	4	2	10	1	1	19
防災士			5	2	3	1		11
着衣泳指導員(プール)			2		3			5
ドローン検定(1～3級)					5	2		7
ドローン基礎技能講習					7	3		10
ドローン応用技能講習					5	1		6
ドローン航空従事者(JUIDA)					2	1	1	4
ドローン物件投下・危険物輸送講習					5	1		6
第二種電気工事士				1	1			2
ペット防災アドバイザー			1					1
ペット災害危険管理士3級			1					1

10 会 計

(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ

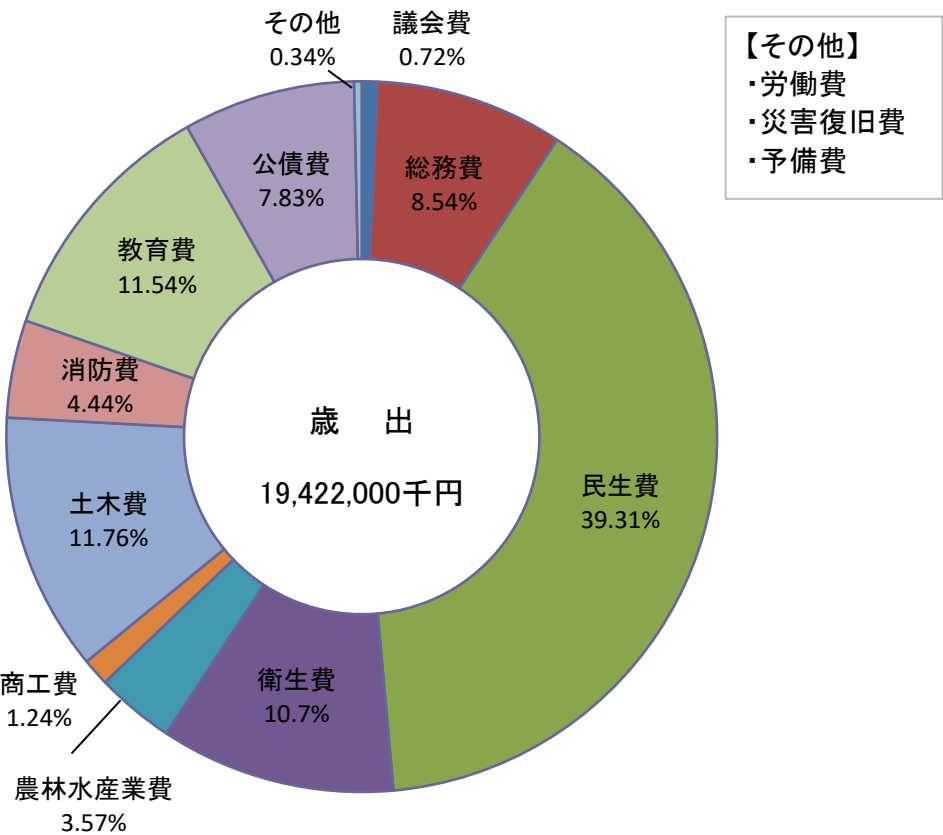
(当初、単位：千円)

令和8年度	議 会 費	140,809	土 木 費	2,284,014
	総 務 費	1,659,082	消 防 費	862,343
	民 生 費	7,634,523	教 育 費	2,240,583
	衛 生 費	2,078,919	災害復旧費	23,500
	労 働 費	23,020	公 債 費	1,520,359
	農林水産業費	693,660	予 備 費	20,000
	商 工 費	241,188	合 計	19,422,000

(2) 消防費歳出予算額調べ

(当初、単位：千円)

令和8年度	常備消防費	528,766	災害対策費	28,498
	非常備消防費	58,445	がけ崩れ対策費	0
	消防施設費	99,962		
	防 災 費	146,672	合 計	862,343



11 消防職員諸手当支給基準

(R8. 4. 1現在)

種別		支給単位	支給対象および支給額
管理職手当		月 額	消防長・消防次長・課長・署長 ※東温市管理職手当に関する規則による
特殊勤務手当	消防業務	日 額	隔日勤務400円/日 日勤200/日
	災害出動業務	1 件	緊急走行での災害現場出動 200円/件
	高所業務	1 件	災害現場で地上10m以上の高さで従事 220円/件
	死亡人取扱	1 件	死体に触れる又は除去・搬出 1,000円/件
	防疫作業	日 額	消毒作業 290円/日
休日勤務手当		時 間	時間給×135/100×休日勤務時間
夜間勤務手当		時 間	時間給×25/100×勤務時間 (22時～5時)
時間外勤務手当		時 間	時間給×125/100×勤務時間
			時間給×135/100×勤務時間
			時間給×150/100×勤務時間 (深夜)
			時間給×160/100×勤務時間 (深夜)

12 消防力の推移

(各年4月1日現在)

年	管轄人口	消防職員(人)			組織		消防車両等(台)						
		定数	住民 1万人 あたり	定数職員 1人あたりの 住民数	本部 (課)	署	指揮車	ポンプ車	はしご車	救助工作車	救急車	その他 車両	合計
平成 28	33,774	50	14.80	675	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	6	13 (予備1)
29	33,496	50	14.93	670	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	6	13 (予備1)
30	33,546	50	14.90	671	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	6	13 (予備1)
31 令和元年	33,494	52	15.53	644	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	6	13 (予備1)
2	33,434	52	15.55	643	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	7	14 (予備1)
3	33,431	52	15.55	643	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	7	14 (予備1)
4	33,275	52	15.63	640	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	7	14 (予備1)
5	33,157	52	15.68	638	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	7	14 (予備1)
6	32,974	52	15.77	634	2	1	1	2	1	1	2 (予備1)	7	14 (予備1)
7	32,756	52	15.87	630	2	1	1	3	1	1	2 (予備1)	6	14 (予備1)

予防編

1	防火対象物一覧表	25
2	用途別防火対象物割合	26
3	防火対象物別立入検査状況	27
4	消防用設備等設置義務防火対象物一覧表	28
5	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	29
6	防火対象物点検報告実施状況	30
7	消防用設備等点検報告実施状況	31
8	消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)	32
9	用途別建築物同意事務処理状況	33
10	建築同意等処理状況	34
11	各種届出等事務処理状況	34
12	火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況	35
13	危険物施設一覧表	36
14	危険物関係各種事務処理状況	36
15	火薬関係事務処理状況	36
16	消防手数料徴収額調べ	37
17	防火クラブ結成状況(令和7年度)	37
	(1) 幼年消防クラブ	
	(2) 少年消防クラブ	
	(3) 女性防火クラブ	
	(4) 防火管理者団体	
18	消火訓練等実施状況	38

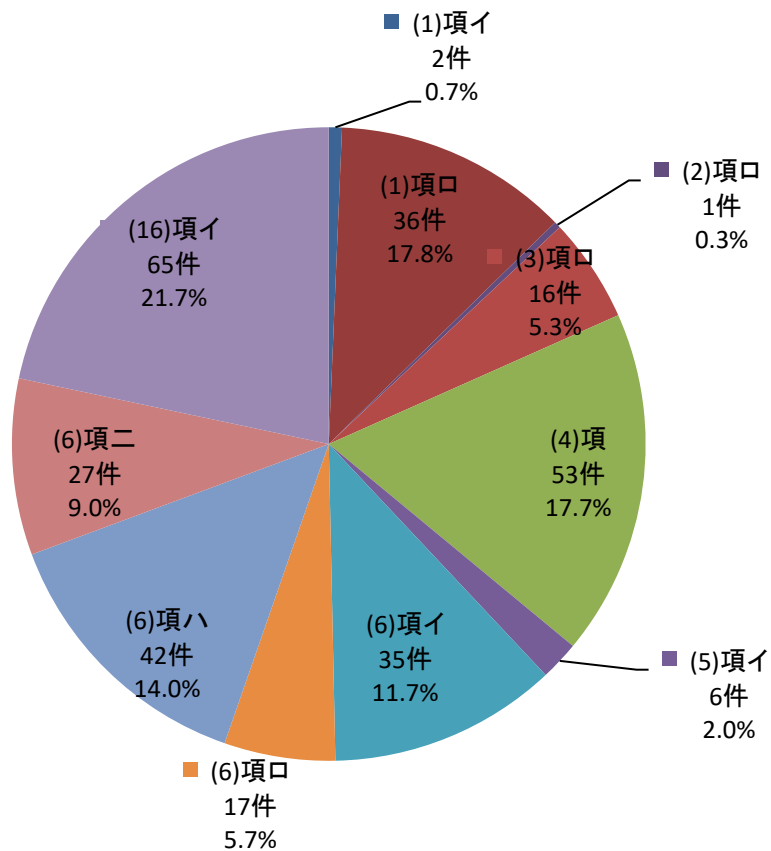
1 防火対象物一覧表

延べ面積150㎡以上

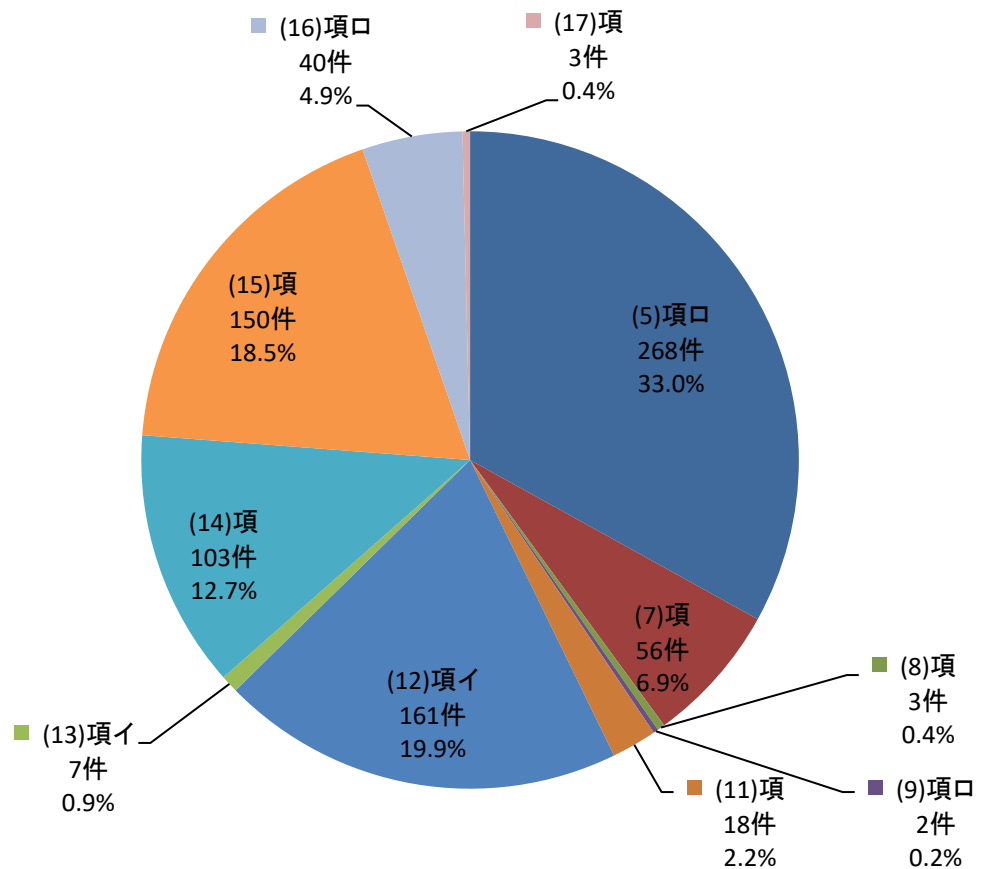
		特定用途防火対象物	非特定防火対象物 (棟)
項	用 途	総 数	
(1)	イ	劇場・映画館・演劇場・観覧場	2
	ロ	公会堂・集会場	36
(2)	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類	
	ロ	遊技場・ダンスホール	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗その他総務省令で定めるもの	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において提供する店舗	
(3)	イ	待合・料理店の類	
	ロ	飲食店	16
(4)		マーケット・物品販売店・百貨店	53
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所の類	6
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	268
(6)	イ	(1) 病院	7
		(2) 診療所	1
		(3) 上記以外の病院・診療所、助産所	8
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	19
	ロ	(1) 特別養護老人ホームの類	15
		(2) 救護施設	
		(3) 乳児院	
		(4) 障害児入所施設	
		(5) 障害者支援施設	2
	ハ	(1) 老人デイサービスセンターの類	8
		(2) 更生施設	
		(3) 助産施設、保育所、認定こども園の類	12
		(4) 児童発達支援センターの類	8
		(5) 障害者支援施設の類	14
	ニ	幼稚園・特別支援学校	27
(7)		小・中・高校・高専・大学の類	56
(8)		図書館・博物館・美術館の類	3
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	
	ロ	上記以外の公衆浴場	2
(10)		車輛の停車場	
(11)		神社・寺院・教会の類	18
(12)	イ	工場・作業場	161
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	7
	ロ	飛行機の格納庫等	
(14)		倉庫	103
(15)		前各号に該当しない事業所	150
(16)	イ	(1)～(4) (5)イ (6) (9)イに存する複合対象物	65
	ロ	(イ)以外の複合用途防火対象物	40
(16の2)		地下街	
(16の3)		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道を合わせたもの	
(17)		重要文化財・重要有形民俗文化財等	3
(18)		延長50メートル以上のアーケード	
(19)		市町村長の指定する山林	
(20)		総務省令で定める舟車	
		特定用途防火対象物	300
		非特定用途防火対象物	811
		合 計	1,111

2 用途別防火対象物割合

特定用途防火対象物



非特定用途防火対象物



3 防火対象物別立入検査状況

(件) 令和7年度

対象物		立入 検査数	違反件数	項 目 別 違 反 状 況		
				防火管理違反	消防用設備等 維持管理違反	消防用設備等点 検報告違反
(1)	イ	1	1		1	
	ロ	11	9	8		1
(2)	イ					
	ロ					
	ハ					
	ニ					
(3)	イ					
	ロ	6	4	4		
(4)		4	2	2		
(5)	イ	1				
	ロ					
(6)	イ	(1)	1	1		
		(2)				
		(3)	3	1	1	
		(4)		1	1	
	ロ	(1)	15	5	2	3
		(2)				
		(3)				
		(4)				
		(5)	2			
	ハ	(1)	4	2	2	
		(2)				
		(3)	2	1	1	
		(4)	1	1	1	
		(5)	8	1	1	
	ニ	15	5	4	1	
(7)		8				
(8)		1				
(9)	イ					
	ロ					
(10)						
(11)						
(12)	イ	19	2		2	
	ロ					
(13)	イ					
	ロ					
(14)		3				
(15)		15	9	8		1
(16)	イ	11	9	6	2	1
	ロ	6	4	1	3	
(16の2)						
(16の3)						
(17)		3				
(18)						
(19)						
(20)						
合 計		140	58	43	12	3

4 消防用設備等設置義務防火対象物一覧表

(棟) 令和7年度

設備 項別		(表) 消防設備												
		消火器	屋内消火栓	スプリンクラー設備	屋外消火栓	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	連結送水管	
(1)	イ	2	2			2		2	2	1	2			
	ロ	36	3			12		3	17	2	24			
(2)	イ													
	ロ	1				1			1		1			
	ハ													
(3)	ニ													
	イ													
(4)	ロ	26				4			8		23			
		51	3	2	1	18		11	13		39			
(5)	イ	11				12		1		1	10		1	
	ロ	275	13			95	1	60	33	71	14	4	20	
(6)	イ	(1)	7	3	5	2	7		7	5	1	7	6	1
		(2)	1											
		(3)	8	3	3	1	8		7	5	4	8	4	3
		(4)	22				9	3	1	3	1	20		
	ロ	(1)	15		15		15	1	15	3	2	15		
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)	2		2		2		2		2	2		
	ハ	(1)	9		1		6		3	1	1	10		1
		(2)												
		(3)	11	2			8	3		1	2	9		
		(4)	8							1		9		
		(5)	16				9		6	3	1	14		
	ニ		29	13			26		16	10	6	25	8	
(7)		57	32		3	43		30	14	10	3	9	1	
(8)		3				3		1		1	1			
(9)	イ													
	ロ	2				1			1		1			
(10)														
(11)		17							3					
(12)	イ	159	37		17	89	1	62	2		24	11		
	ロ													
(13)	イ	6				3					1	1		
	ロ													
(14)		104	22		6	49		22	2		16	4		
(15)		159	13	2	3	38		26	25	2	47	6	1	
(16)	イ	63	8	7	1	39	2	21	14	11	45	1	2	
	ロ	39	7	1	3	17		6	4	5	8	1	2	
(16の2)														
(16の3)														
(17)		3				3								
(18)														
(19)														
(20)														
合 計		1,142	161	38	37	519	11	302	171	124	378	55	32	

5 中高層建築物用途別一覧表(3階以上)

(件) 令和7年度

階別 項別		3	4	5	6	7	8	9	10～
(1)	イ		1						
	ロ	2							
(2)	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
(3)	イ								
	ロ								
(4)		2							
(5)	イ	1					1		
	ロ	64	34	23	11	5	8	1	6
(6)	イ	(1)		1					
		(2)							
		(3)	5					1	1
		(4)	2						
	ロ	(1)	3	1					
		(2)							
		(3)							
		(4)							
		(5)		1					
	ハ	(1)	1			1			
		(2)							
		(3)	1						
		(4)							
		(5)	3						
	ニ								
(7)		17	2		1			1	
(8)			1						
(9)	イ								
	ロ								
(10)									
(11)		1							
(12)	イ	12	2						
	ロ								
(13)	イ								
	ロ								
(14)		1	3						
(15)		16	4	2	1				
(16)	イ	18	5	2	2	1			
	ロ	12	5		2	2			
(16の2)									
(16の3)									
(17)									
(18)									
(19)									
(20)									
合 計		161	58	29	17	9	9	3	7

6 防火対象物点検報告実施状況

(件) 令和7年度

点検・報告			要点検総数	報告済総数	特例認定総数
項別					
(1)	イ		1		
	ロ		3	2	1
(2)	イ				
	ロ		1	1	
	ハ				
	ニ				
(3)	イ				
	ロ				
(4)			6	8	
(5)	イ				
	ロ				
(6)	イ	(1)			
		(2)			
		(3)	2		1
		(4)			
	ロ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ハ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ニ		1	1	
(7)					
(8)					
(9)	イ				
	ロ				
(10)					
(11)					
(12)	イ				
	ロ				
(13)	イ				
	ロ				
(14)					
(15)					
(16)	イ		12	6	4
	ロ				
(16の2)					
(16の3)					
(17)					
(18)					
(19)					
(20)					
合 計			26	18	6

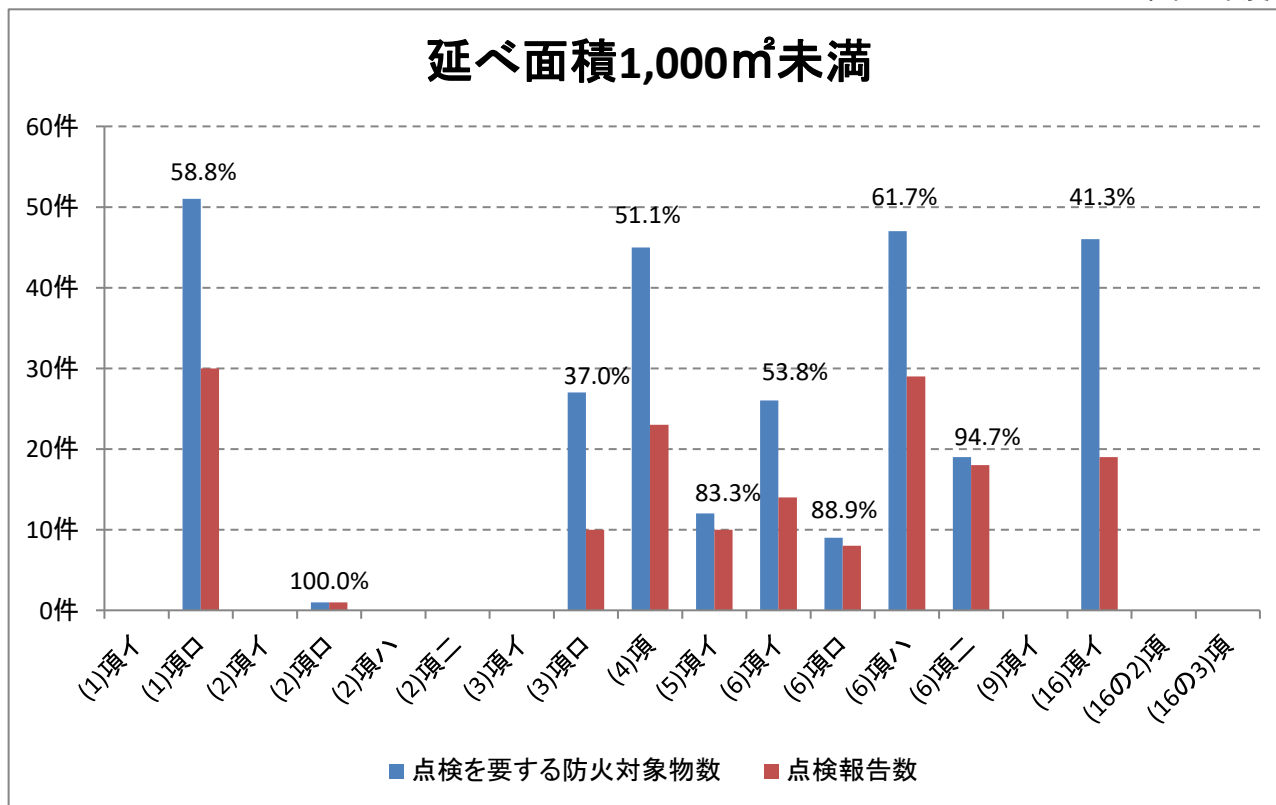
7 消防用設備等点検報告実施状況

(件) 令和7年度

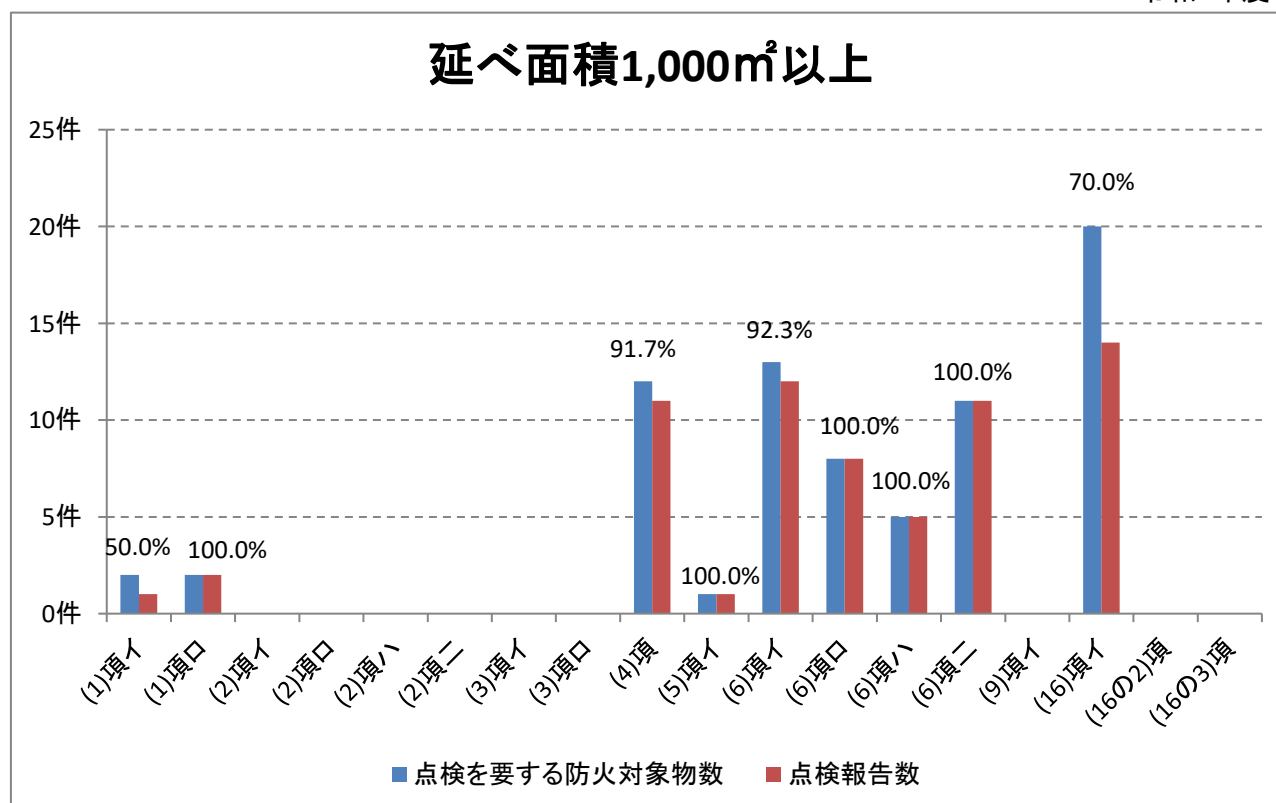
点検・報告 項別			点検を要する防火対象物			報告済防火対象物		
			総 数	1,000㎡未満	1,000㎡以上	総 数	1,000㎡未満	1,000㎡以上
(1)	イ		2		2	1		1
	ロ		53	51	2	32	30	2
(2)	イ							
	ロ		1	1		1	1	
	ハ							
	ニ							
(3)	イ							
	ロ		27	27		10	10	
(4)			57	45	12	34	23	11
(5)	イ		13	12	1	11	10	1
	ロ		273	202	71	143	100	43
(6)	イ	(1)	7	2	5	7	2	5
		(2)	1	1				
		(3)	8	1	7	8	1	7
		(4)	23	22	1	11	11	
	ロ	(1)	15	9	6	14	8	6
		(2)						
		(3)						
		(4)						
		(5)	2		2	2		2
	ハ	(1)	11	9	2	7	5	2
		(2)						
		(3)	13	11	2	12	10	2
		(4)	9	9		1	1	
		(5)	19	18	1	14	13	1
	ニ		30	19	11	29	18	11
	(7)		57	23	34	22	11	11
	(8)		3	2	1	2	2	
(9)	イ							
	ロ		2	1	1	2	1	1
(10)								
(11)			18	18		4	4	
(12)	イ		163	102	61	53	26	27
	ロ							
(13)	イ		7	5	2	3	2	1
	ロ							
(14)			107	80	27	44	30	14
(15)			186	156	30	78	57	21
(16)	イ		66	46	20	33	19	14
	ロ		41	28	13	19	7	12
(16の2)								
(16の3)								
(17)			3	3				
(18)								
(19)								
(20)								
合 計			1,217	903	314	597	402	195

8 消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)

令和7年度



令和7年度



9 用途別建築物同意事務処理状況

(件) 令和7年度

業態別 月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
(1)	イ													
	ロ													
(2)	イ													
	ロ													
	ハ													
	ニ													
(3)	イ													
	ロ													
(4)								1						1
(5)	イ													
	ロ	2		1				1		2				6
(6)	イ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)									1			1
	ロ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)												
	ハ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)												
	ニ													
(7)			1						1					2
(8)														
(9)	イ													
	ロ													
(10)														
(11)														
(12)	イ	1								1	2			4
	ロ													
(13)	イ													
	ロ													
(14)														
(15)									1		1		2	4
(16)	イ													
	ロ													
(16の2)														
(16の3)														
(17)														
(18)														
(19)														
(20)														
小 計		3	1	1				2	2	3	4		2	18
危険物施設														
工 作 物														
そ の 他								1	1		1	1		4
小 計								1	1		1	1		4
合 計		3	1	1				3	3	3	5	1	2	22

10 建築同意等処理状況

(件) 令和7年度

項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
確認申請	3	1	1				3	3	3	5	1	2	22
計画変更	1						1		1				3
計画通知													0
仮使用申請													0
建築基準法第93条 第4項による通知	3	2				13	4		17	1		1	41
その他建築基準法 申請関係													0
合 計	7	3	1	0	0	13	8	3	21	6	1	3	66

11 各種届出等事務処理状況

(件) 令和7年度

項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
消防設備計画書届出	2					1	1	1	5				10
収容人員届	1								4				5
消防用設備等 特例適用申請								1		1			2
消防用設備等着工届出	1	3	2	1	2	6	1	2	1		2	2	23
消防用設備等設置届出	3	3	3	3	5	5	4	3	2	4	6	3	44
防火管理者選任 (解任)届出	14	5	4	3	4		3	5		5	8		51
防災管理者選任 (解任)届出													0
消防計画作成(変更)届出	19	6	5	4	4	1	3	5		5	8		60
工事中の消防計画届出													0
消防法令適合通知 交付申請									2	1			3
合 計	40	17	14	11	15	13	12	17	14	16	24	5	198

12 火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況

令和7年度

届出種別		件数
禁止行為解除承認申請		1
防火対象物使用開始届		19
火を使用する設備等	炉	
	厨房設備	
	温風暖房機	
	ボイラー	1
	給湯湯沸設備	
	乾燥設備	2
	サウナ設備	4
	ヒートポンプ冷暖房機	
	火花を生ずる設備	
	放電加工機	
電気設備	変電設備	3
	燃料電池発電設備	
	発電設備	
	蓄電設備	
ネオン管等届出		
水素ガスを充てんする気球届		

届出種別		件数
火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれの行為届		
煙火打上げ届		
催物開催		
道路工事届		62
露店等開設届		44
指定洞道等届出		
少量危険物	第1類	
	第2類	
	第3類	
	第4類	3
	第5類	
	第6類	
指定可燃物		
法第9条の3 第1項関係	アセチレンガス	
	無水硫酸	
	液化石油ガス (工事届)	25
	生石灰	
毒劇物取締法第2条		

13 危険物施設一覧表

(件) 令和7年度

製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計	事業所数
	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般		
	15	7	3	25	2	17	2	40			19	130	72

14 危険物関係各種事務処理状況

(件) 令和7年度

区分 種別	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般	
設置許可申請				1		2						3
変更許可申請								4				4
設置完成検査申請				1		2						3
変更完成検査申請								4				4
仮使用承認申請								3				3
仮取扱承認申請												
仮貯蔵承認申請												
軽微な変更届								6			1	7
譲渡引渡届						1						1
廃止届						1						1
保安監督者選解任届		1						3			1	5
その他届出												
合 計		1		2		6		20			2	31

15 火薬関係事務処理状況

令和7年度

区 分	件 数
譲受許可	
譲受・消費許可	1
譲渡許可	
消費許可（煙火）	

16 消防手数料徴収額調べ

令和7年度

区 分		件 数	徴収額（単位：円）
危険物	設置許可	3	78,000
	変更許可	5	117,000
	仮使用承認	3	16,200
	完成検査	8	97,500
	完成検査前検査	2	22,000
火 薬	譲受・消費・煙火	1	6,900
合 計		22	337,600

17 防火クラブ結成状況

(1) 幼年消防クラブ

令和7年度

名 称	人 数	名 称	人 数
重信幼稚園	16	双葉保育所	33
認定こども園北吉井幼稚園	30	南吉井保育所	28
川上幼稚園	20	南吉井第二保育所	17
東谷幼稚園(休園)	－	拝志保育所	9
西谷幼稚園	1	上林保育所(休園)	－
川内保育園	33	合 計	187

(2) 少年消防クラブ

令和7年度

名 称	人 数	名 称	人 数
北吉井小学校	104	川上小学校	65
南吉井小学校	86	東谷小学校	7
拝志小学校	12	西谷小学校	0
上林小学校	5	合 計	279

(3) 女性防火クラブ

令和7年度

名 称	人 数
東温市女性防火クラブ	98

(4) 防火管理者団体

令和7年度

名 称	事業所数
東温防火管理者連絡協議会	57

18 消火訓練等実施状況

令和7年度

種 別	回 数
消火訓練	247
避難訓練	274
通報訓練	211

警 防 編

1	現有消防車両一覧表	39
2	消防用器材一覧表(主なもの)	40
3	消防水利状況	41
4	種別、回線別災害等通報件数	41
5	管内主要道路	42
6	消防通信系統図	44
7	警報・注意報発令状況	45

1 現有消防車両一覧表

種別 車両別	車名 年式	型式	ポンプ メーカー	種別	装備年月日	無線機 呼出名称
消防ポンプ 自動車	日野 H28年式	TKG-XZU685M	モリタ	A-2級 (CAFS搭載)	H28. 12. 1	とうおん しょうぼう 1
消防ポンプ付 水槽車	日野 R6年式	2DG-FE2ACA	小川ポンプ	A-2級 (水4000ℓ)	R7. 2. 28	とうおん しょうぼう 2
指令車	日産 H16年式	GH-NM35改			H16. 2. 27	とうおん しょうぼう 3
小型動力ポンプ 積載車	トヨタ H27年式	LDF-KDY231改	ラビット	B-2級 (林野火災 資器材)	H27. 3. 18	とうおん しょうぼう 4
水槽付消防 ポンプ自動車	日野 H22年式	BDG-GX7JGWA改	日本機械	A-2級 (水-Ⅱ型 CAFS搭載)	H 22. 3. 15	とうおん しょうぼう 5
救助工作車	日野 H18年式	ADG-GX7JGWA改	ハイドレックス 搭載	Ⅱ型	H18. 11. 15	とうおん しょうぼう 6
指揮車	トヨタ H28年式	CBA-TRH229W			H28. 1. 15	とうおん しょうぼう 7
はしご自動車 (25m級)	日野 H26年式	QKG-FH1ALAA改			H26. 1. 24	とうおん しょうぼう 8
救急1号車	ニッサン R8年式	3BF-CS8E26改		高規格 救急車	R8. 2. 9	とうおん きゅうきゅう 1
救急2号車	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30. 2. 19	とうおん きゅうきゅう 2
救急3号車	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30. 2. 19	とうおん きゅうきゅう 3
軽救急車	スズキ R2年式	HBD-DA17V		軽救急車	R2. 2. 5	
予防車	トヨタ H27年式	DLA-ZVW35			H27. 6. 17	
救急普及 啓発広報車	日産 H28年式	ABG-DVW41			H28. 11. 17	
資機材搬送車	三菱 H16年式	U62V-020671			H28. 10. 31	

2 消防用器材一覧表（主なもの）

名 称	数量	名 称	数量	名 称	数量
消防ホース（65mm）	96本	救助用縛帯	4個	救命索発射銃	1丁
消防ホース（50mm）	67本	投光器	5台	酸素切断器	1台
消防ホース（40mm）	29本	発電機	5台	耐熱服	1着
車両移動器具	3個	放射線防護服	2着	ガス検知器	2台
特殊ノズル	12本	陽圧式化学防護服	5着	送排風機	2台
可変噴霧ノズル	6本	簡易型防護服	12着	空気呼吸器	25基
プロジェクトガン	2本	除染シャワー	1式	酸素呼吸器	3基
フォグガン	1本	除染散布機	3台	電動ドリル	1台
ジェットシューター	5個	放射線測定器	6台	チェーンソー	3台
ウォーターチャージャー	1台	個人警報線量計	15台	浮 環	5個
小型ポンプC-1級	1台	防塵マスク	12個	耐電衣	2着
小型ポンプB-3級	1台	電動ハンマー	1台	バスケット担架	2台
小型ポンプB-2級	1台	画像探知機Ⅱ型	1台	マット型 空気ジャッキ	1式
カギ付梯子 （チタン製）	4台	空気鋸	2台	大型油圧 スプレッダー	1台
三連梯子8.7m （チタン）	2台	可搬式ウインチ （T-7型）	1台	大型油圧切断機	1台
三連梯子7.3m （鉄製）	1台	可搬式ウインチ （TU-16型）	3台	熱画像直視装置	1台
二連梯子6.0m （チタン）	1台				

3 消防水利状況

(消防水利の基準を満たしているもの)

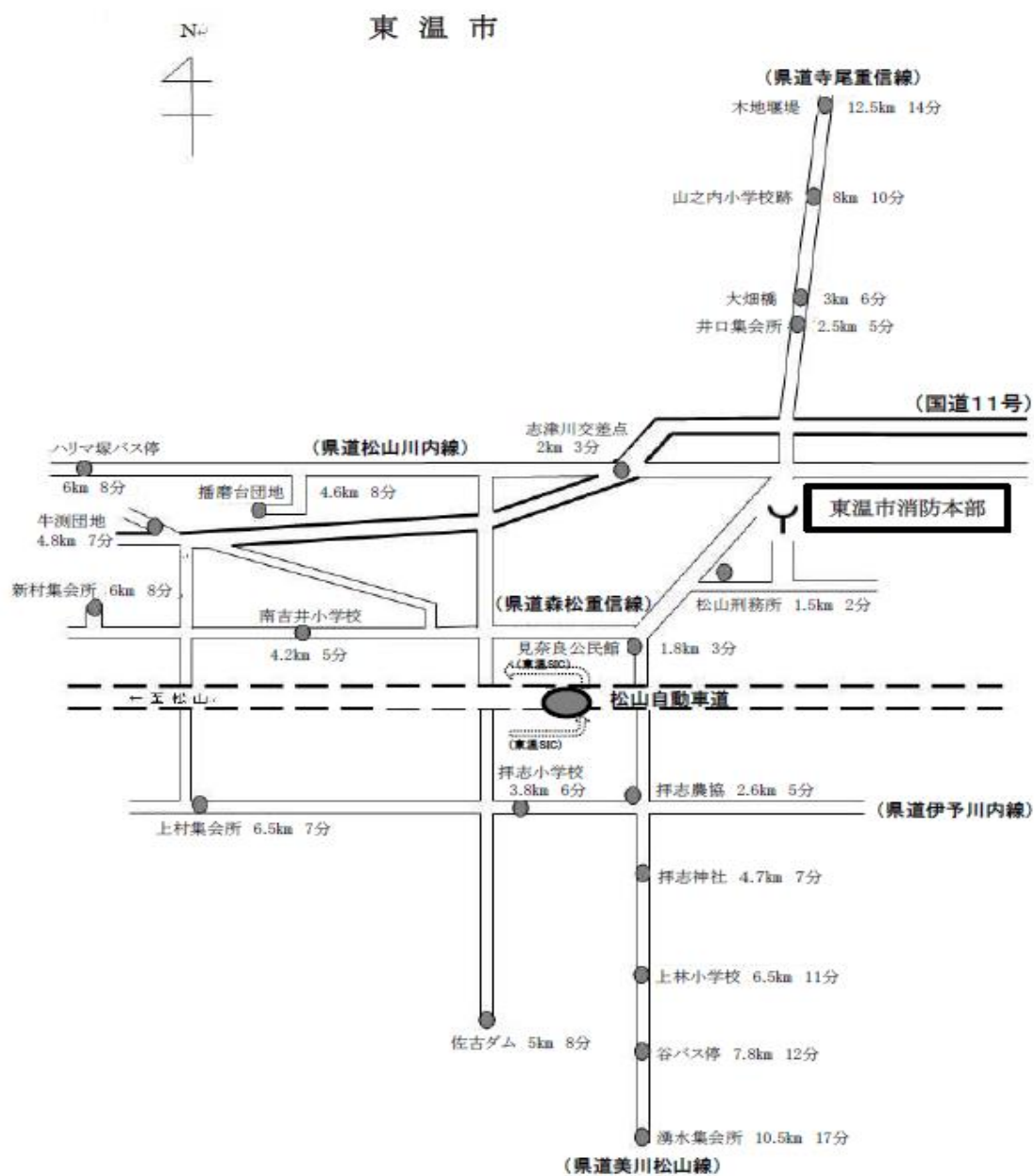
種 別			数 量
消 火 栓	公 設		456基
防火水槽	公 設	2 0 立方メートル以上 4 0 立方メートル未満	46基
		4 0 立方メートル以上 6 0 立方メートル未満	81基
		6 0 立方メートル以上 1 0 0 立方メートル未満	4基
		1 0 0 立方メートル以上	
		計	131基
	私 設	2 0 立方メートル以上 4 0 立方メートル未満	59基
		4 0 立方メートル以上 6 0 立方メートル未満	68基
		6 0 立方メートル以上 1 0 0 立方メートル未満	2基
		1 0 0 立方メートル以上	1基
		計	130基
河川・溝等			
海・湖			
プール			13か所
濠・池等			47か所
その他			5か所
合 計			782

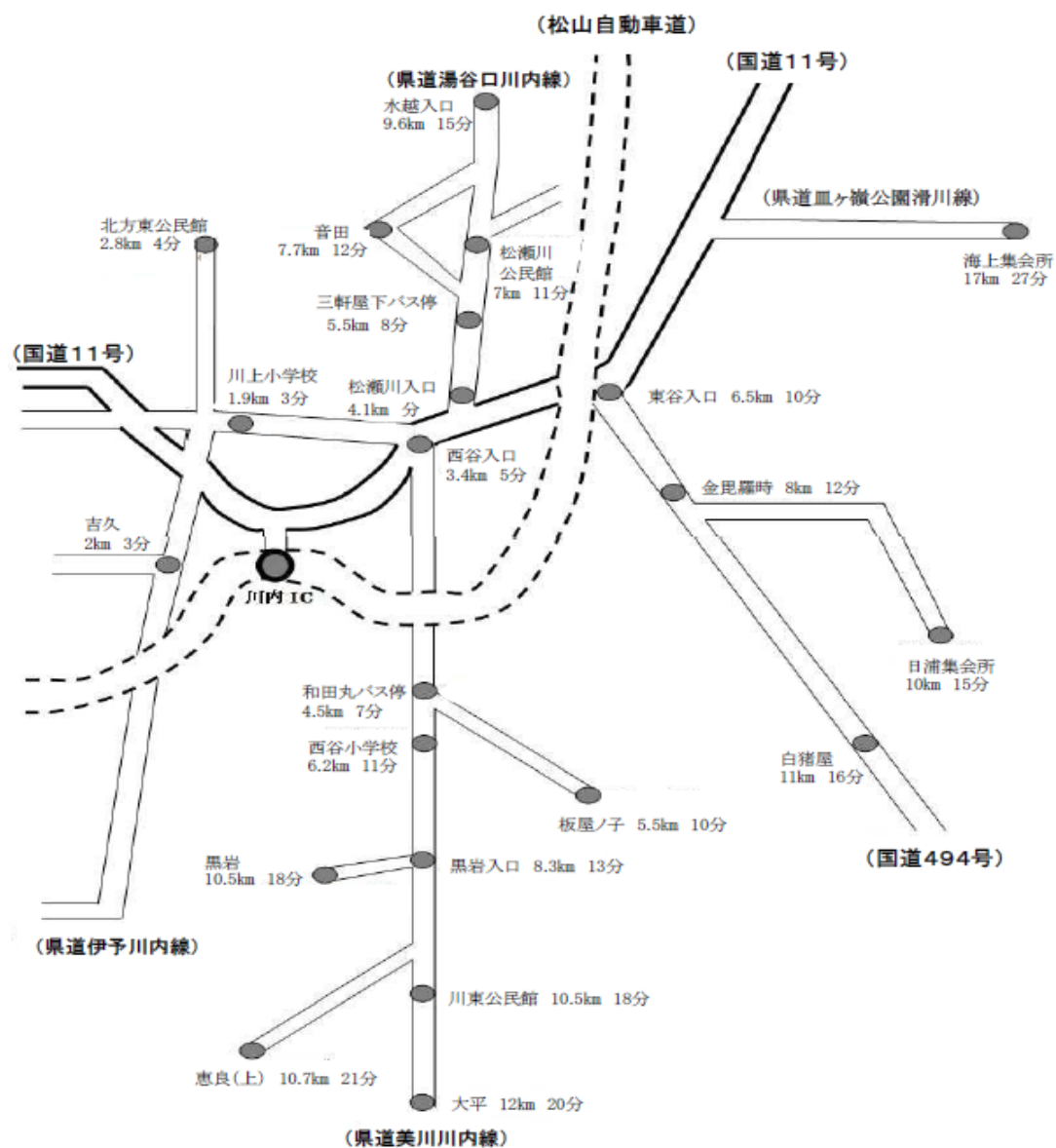
4 種別、回線別災害等通報件数

(松山圏域消防指令センター調べ)

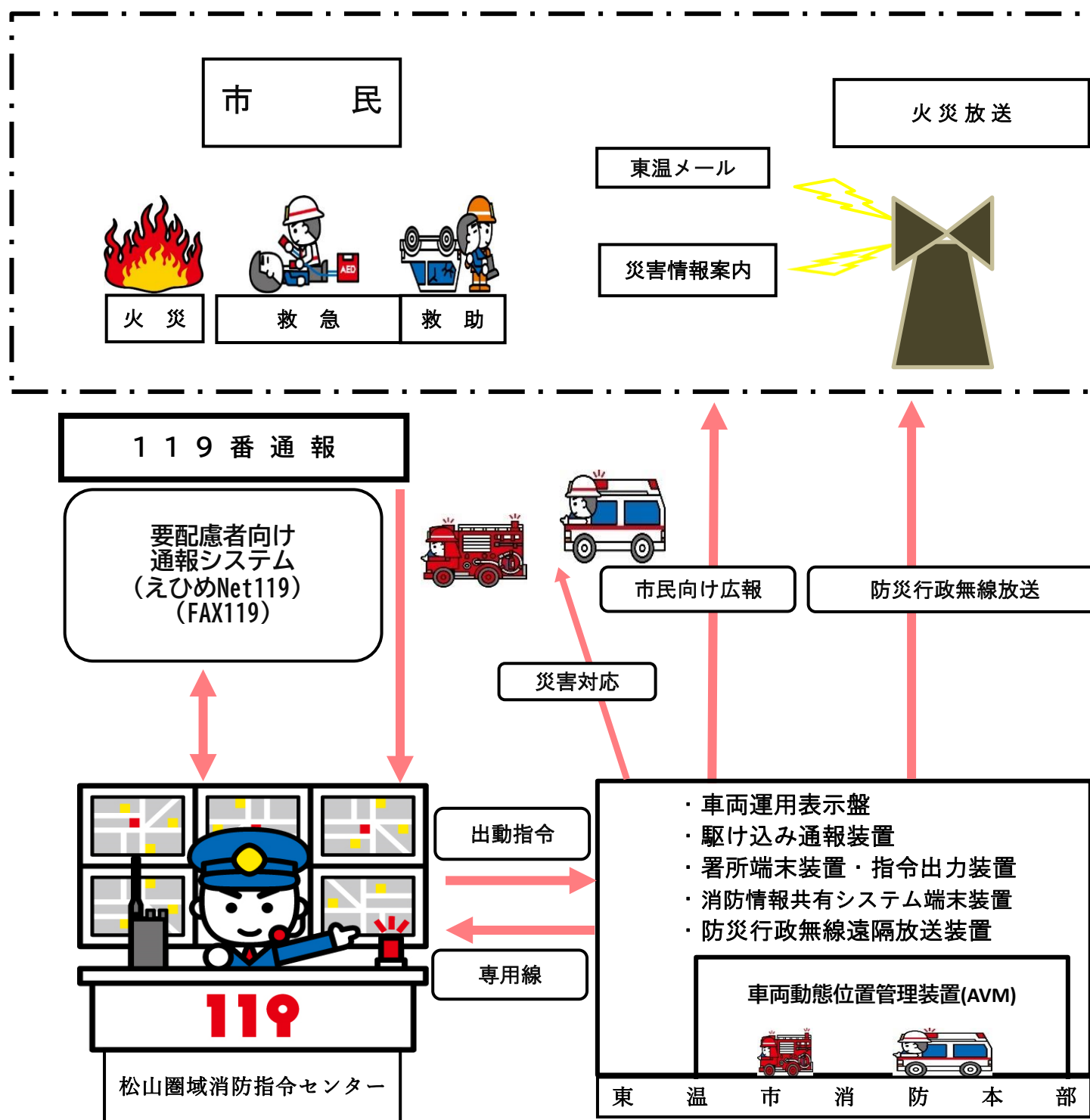
種 別	件 数	回 線 別	件 数
火 災	21	1 1 9 番着信 (固定電話)	523
救 急	1,751	〃 (携帯電話)	1,570
救 助	25	〃 (I P 電話)	450
火災・救急・救助以外の災害	27		
いたずら	4		
間違い	130		
その他	585		
計	2,543	計	2,543

5 管内主要道路





6 消防通信系統図



7 警報・注意報発令状況

(回)

月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
特別警報	暴風雪													0
	大 雨													0
	暴 風													0
	大 雪													0
警 報	暴風雪													0
	大 雨													0
	洪 水													0
	暴 風													0
	大 雪													0
注 意 報	大 雨						1		2	1				4
	大 雪	2	3	1										6
	風 雪	2	3	1										6
	雷	2	4	6	4	7	5	15	17	9	7	3	5	84
	強 風	6	6	4	4	3				1		3	3	30
	洪 水								1	1				2
	濃 霧		1		1									2
	乾 燥	10	5	2	4	2							1	24
	なだれ													0
	低 温	1	2											3
	霜		1	13	7									21
	着 雪	2	3	1										6

(翌月へまたがる注意報等の発表回数は、前月に入れている。)

(警報・注意報の切替は発表回数に入っていない。)

(平成22年5月27日から注意報等の発表区域が市町単位になった。)

火災の統計

1	火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
2	火災一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
3	原因別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・	47
4	月別火災種別概要・・・・・・・・・・・・・・・・	48
5	覚知別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・	48
6	初期消火器具使用状況・・・・・・・・・・・・・・	48
7	過去3年間の火災概要・・・・・・・・・・・・・・	49
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	49
9	時間別出火件数及び損害額・・・・・・・・・・・・	50
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	51
11	過去10年間の火災種別出火件数・・・・・・・・	51
12	過去10年間の月別出火件数・・・・・・・・・・・・	52
13	過去10年間の四季別出火件数・・・・・・・・・・・・	52
14	過去10年間の原因別火災発生状況	53

1 火災概要

令和7年1月から令和7年12月までにおける、東温市消防本部管内の火災概要は次のとおりである。

令和7年中の総火災件数は4件で、前年より6件の減少である。損害額2,733千円で前年(55,770千円)より、53,037千円減少している。また、火災に計上されない小火等は9件で、前年より1件の減少となっている。

(1) 原因別火災発生状況

原因別は、野焼き、飛び火が各1件、不明が2件となっている。

(2) 出火地区別火災状況

出火地区別は、田窪、野田、南方、則之内が各1件となっている。

(3) 四季別火災発生状況

四季別は、春季（3月～5月）に1件、夏季（6月～8月）に2件、冬季（1月、2月、12月）が1件となっている。

(4) 時間別昼夜間別出火状況

時間別昼夜間別は、夜間に比べ昼間に火災が多く発生している傾向となっている。

(5) 種類別火災件数

種類別は、建物火災4件となっている。

(6) 初期消火の状況

火災4件のうち、3件が初期消火を行っている。

2 火災一覧表

番号	出火月日	出火時刻	気 象 状 況				出火場所	火災種別	焼損面積 (㎡)
			天 候	湿度%	風 向	風速m/s			
1	01月25日	11時00分頃	晴	48	東	8.0	田窪	建物火災	38.15
2	04月18日	13時40分頃	晴	40	西	3.4	則之内	建物火災	94.99
3	08月11日	22時20分頃	曇	94	北北東	1.4	南方	建物火災	0.048
4	08月25日	12時15分頃	晴	56	西	1.8	野田一丁目	建物火災	8.46

3 原因別火災発生状況

(件)

原因別 \ 月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
野焼き	1												1
飛び火								1					1
不明				1				1					2
計	1			1				2					4

4 月別火災種別概要

種別 \ 月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
件数	総数	1			1				2					4
	建物	1			1				2					4
	林野													0
	車両													0
	船舶													0
	航空機													0
	その他													0
焼損棟数(棟)		1			3				2					6
罹災数(世帯)					1									1
死者(人)														0
負傷者(人)														0
焼面損積	建物(m ²)	12.15			94.99				7.29					114.43
	その他(m ²)	26.00							1.21					27.21
損害額(千円)	建物	51			2,610				72					2,733
	林野													0
	車両													0
	船舶													0
	航空機													0
	その他													0
	総額	51			2,610				72					2,733

5 覚知別出火件数

覚知別 \ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
119		1			1				1					3
加入電話														
その他									1					1
計		1			1				2					4

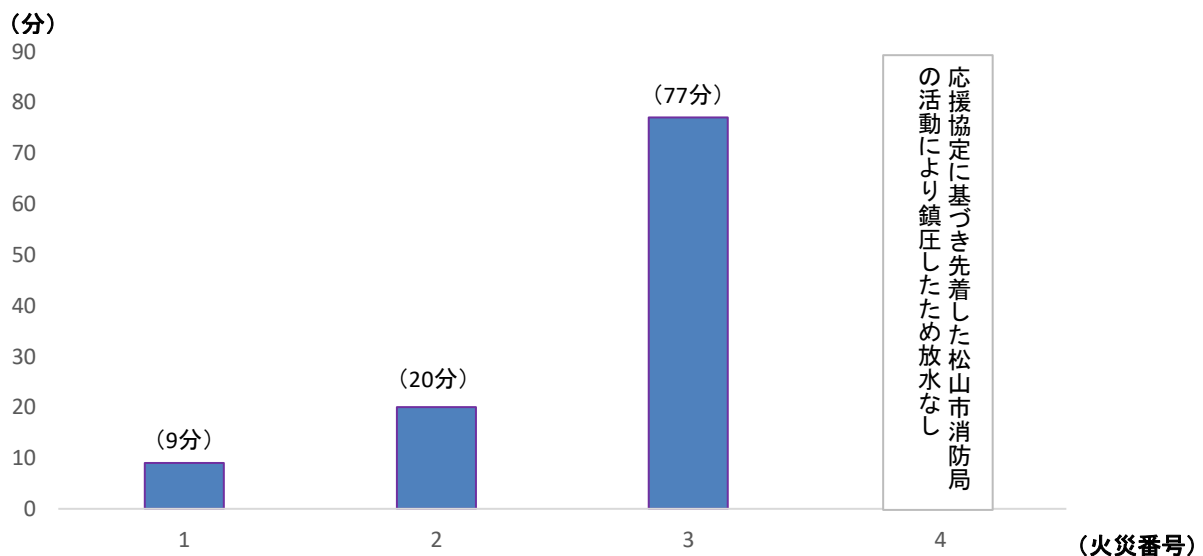
6 初期消火器具使用状況

器具名	件数	備考
消火器	1	粉末消火器
水バケツ	1	雨水の溜まったバケツ
その他	1	消火栓ホース格納箱のホース及び消火栓
合計	3	

7 過去3年間の火災概要

種 別		令和5年	令和6年	令和7年
発生件数	総件数	9 件	10 件	4 件
	建 物	4 件	5 件	4 件
	林 野	件	件	件
	車 両	1 件	2 件	件
	船 舶	件	件	件
	航空機	件	件	件
	その他	4 件	3 件	件
損害見積額	総 額	3,647 千円	55,770 千円	2,733 千円
	建 物	1,824 千円	41,473 千円	2,733 千円
	山林原野	千円	千円	千円
	車 両	230 千円	3,470 千円	千円
	船 舶	千円	千円	千円
	航空機	千円	千円	千円
	その他	1,593 千円	10,827 千円	千円
焼損面積	建物(㎡)	83.00 ㎡	851.85 ㎡	114.43 ㎡
	山林原野・その他(㎡)	2,501.70 ㎡	51.84 ㎡	27.21 ㎡
建物の焼損棟数		6 棟	14 棟	6 棟
罹災世帯数		3 世帯	10 世帯	1 世帯
罹災人員		5 人	21 人	2 人
死者の数		1 人	人	人
負傷者の数		1 人	3 人	人
管内人口（当該年末）		33,170 人	32,942 人	32,662 人
市民1世帯当たり損害額		230 円	3,511 円	171 円
建物火災1件当たり損害額		456 千円	8,294 千円	683 千円
林野、車両、その他の火災1件当たり損害額		364 千円	2,859 千円	千円
林野火災1件当たり焼損面積		㎡	㎡	㎡
出火率(1万人当たり)		2.7 件	3.0 件	1.2 件

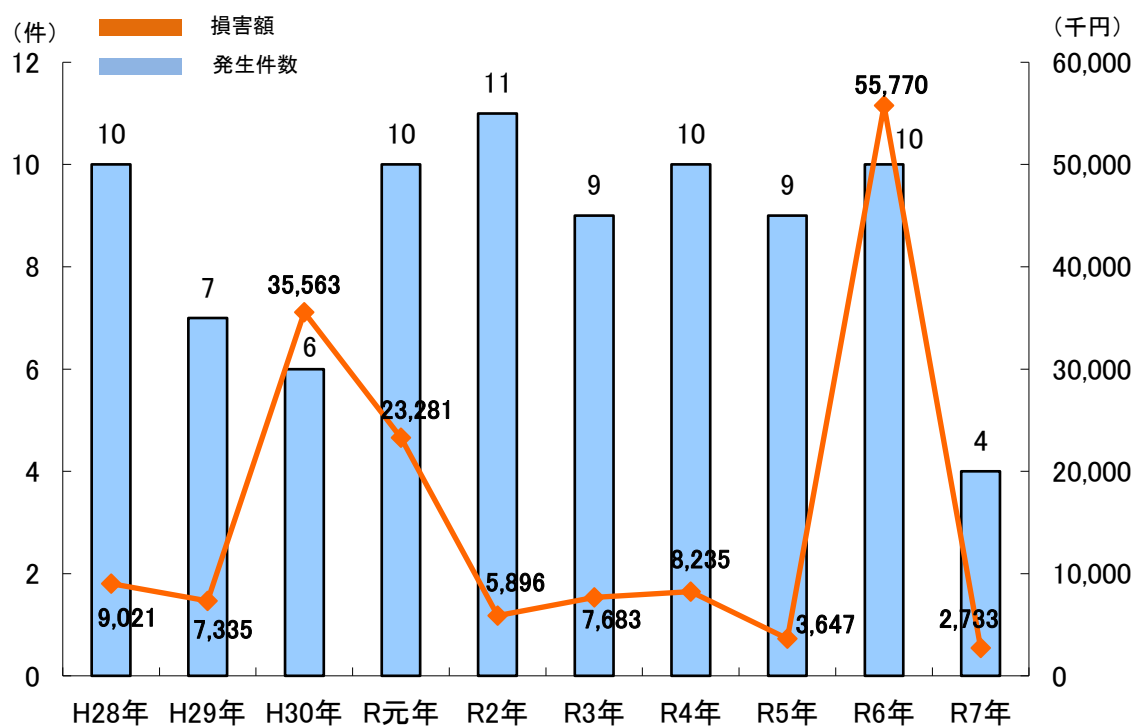
8 消防隊の出場から放水開始までの所要時間



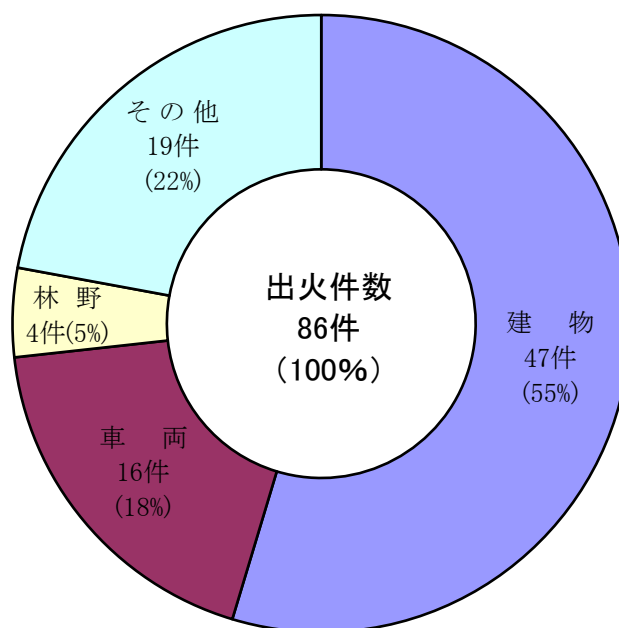
9 時間別出火件数及び損害額

時間別 区分	令和7年		過去3年間(R5～R7)	
	件 数	損害額(千円)	件 数	損害額(千円)
0 ～ 1				
1 ～ 2				
2 ～ 3				
3 ～ 4			1	830
4 ～ 5				
5 ～ 6				
6 ～ 7			1	551
7 ～ 8			1	6,939
8 ～ 9				
9 ～ 10			1	2,568
10 ～ 11			1	10,631
11 ～ 12	1	51	4	1,279
12 ～ 13	1	55	2	420
13 ～ 14	1	2,610	5	3,907
14 ～ 15				
15 ～ 16			2	426
16 ～ 17			1	0
17 ～ 18			1	2,370
18 ～ 19				
19 ～ 20			1	31,011
20 ～ 21				
21 ～ 22				
22 ～ 23	1	17	1	17
23 ～ 0			1	1,201
出火時間不明				
合 計	4	2,733	23	62,150

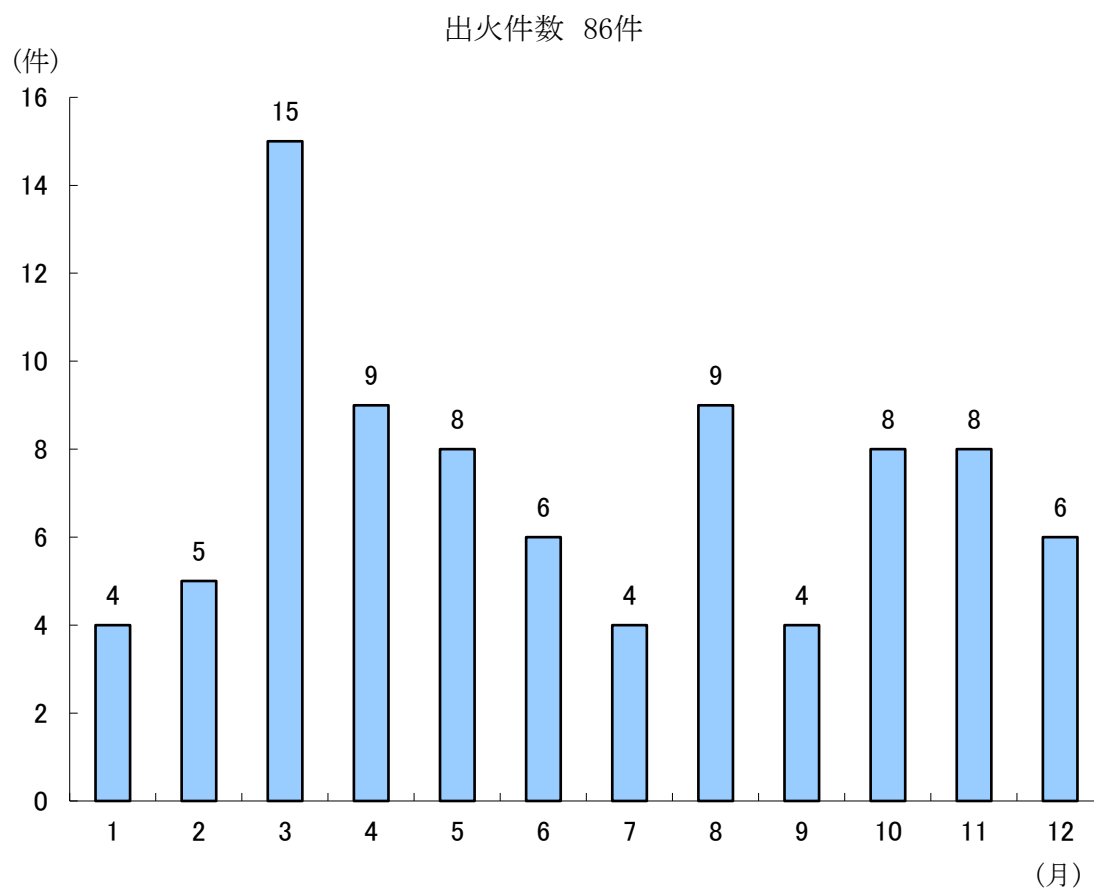
10 過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移



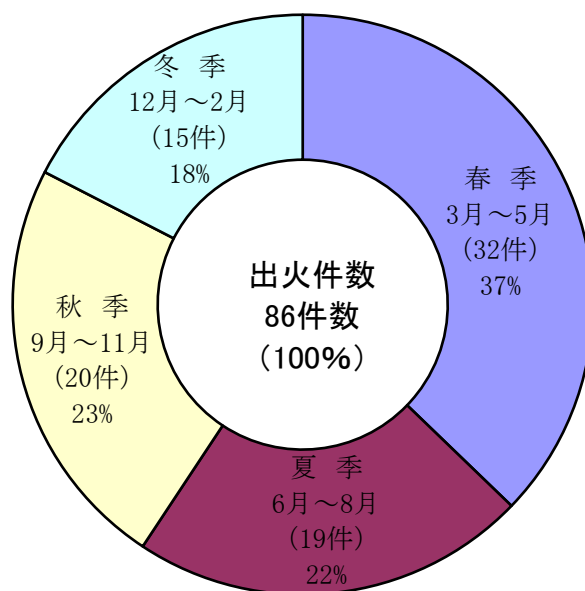
11 過去10年間の火災種別出火件数



12 過去10年間の月別出火件数



13 過去10年間の四季別出火件数



14 過去10年間の原因別火災発生状況

原因	件数	発火源	主な経過	主な着火物
野焼き	22	枯れ草焼き (7) 火の点いたごみ (7) 裸火 (5) たき火 (2) 石油バーナー	火源が動いて接触 (10) 放置する、忘れる (6) 飛火 (3) 輻射を受けて発火する 加熱する 再燃	枯れ草 (14) ごみ類 デッキ 板張ベニヤ その他 (5)
車両関係	15	配線器具 (3) 内燃機関 (3) 火花 (2) 排気管等 (2) コンデンサ 電気装置 タイヤと路面との摩擦 高温の個体 イグニッションコイル	漏洩・溢れ出す (2) 加熱する (2) 火花が飛ぶ (2) 摩擦熱 (2) 不明 (2) 衝突により発火 高温物に触れる 火源に触れる 短絡 その他	その他 (4) オイル (3) 電気配線類 (2) わら屑・枯草 (2) ゴム製品 タイヤ 袋 合成樹脂と成形品
不明	14	不明 (13) 屋外線	不明 (13)	不明 (12) 合成樹脂と成形品 ごみ集積所
電気関係	8	器具付きコード (8)	その他 (3) 短絡 (2) 加熱する 火源に触れる 不明	合成樹脂等 (4) 電線被覆 (2) ふとん 畳
たばこ	7	たばこの不始末 (7)	不適当に捨て置く (2) 容器から火種がこぼれる (2) 火源が動いて接触する たばこの投げ捨て 消したものが再燃する	ごみ屑 (3) ふとん (2) 紙屑 畳
火の粉 高温物	6	火入れの火の粉 溶融片 (2) 風呂かまどの火の粉 ゴミ焼却炉の火の粉 エンジン高温部	火源が動いて接触する (2) 火の粉が散る (2) 放置する、忘れる 高温物に触れる	その他 (3) 断熱材等 ごみ屑 粉塵
ロウソク 線香	3	ロウソク (2) 線香	火源が動いて接触する (2) 火源が転倒落下	合成樹脂 座布団 袋及び紙製品
放火	3	ライター (2) マッチ	放火 (3)	衣類 袋及び紙製品 枯れ草
放火の疑い	2	不明 (2)	放火の疑い (2)	合成樹脂等 不明
火遊び	1	不明	火遊び	枯れ草
消えていない薪	1	燃えさし	その他	紙屑
ライター	1	作動不良	その他	繊維類
もみ殻燐炭	1	消火不十分のもみ殻燐炭	再燃する	合成樹脂
刈払機	1	刈払機の使用不適	使用不適	混合ガソリン
漏電	1	引込線 (低圧)	漏電する	板張ベニヤ

救急の統計

1	救急概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
2	事故種別出場状況・・・・・・・・・・	56
3	傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・	57
4	搬送者年齢別人員・・・・・・・・・・	57
5	覚知別出場件数・・・・・・・・・・	58
6	曜日別出場件数・・・・・・・・・・	58
7	時間別出場件数・・・・・・・・・・	59
8	医療機関別搬送人員・・・・・・・・・・	60
9	救急隊員の行った処置件数・・・・・・・・	61
10	病院収容所要時間別人員・・・・・・・・	62
11	過去10年間の救急出場件数及び搬送人員	62
12	年別事故種別救急出場件数・・・・・・・・	62
13	救命講習等実施状況・・・・・・・・・・	63

1 救急概要

令和7年1月から令和7年12月までにおける、東温市消防本部管内の救急概要は次のとおりである。

救急件数は1,867件（前年1,926件）、搬送人員1,701人（前年1,764人）で出場件数59件、搬送人員63人ともに前年より減少した。また、事故種別では、急病が最も多くなっている。

東温市消防署の救急体制

救急隊員	6人	（うち救急救命士 6名）
高規格救急自動車	3台	
軽救急車	1台	

(1) 事故種別出場状況

総件数1,867件のうち主な事故種別は、急病が1,107件（前年1,096件）で全体の59.3%を占め、次いで転院搬送15.6%、一般負傷12.5%、交通事故件7.0%の割合となっている。

(2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別では、救急搬送された傷病者のうち、医師が入院による治療を必要としない軽症と判断した傷病者832人（前年度853人）が全体の約半数を占めており、救急車の適正利用が課題となっている。

(3) 搬送者年齢別人員

搬送者年齢別では、80歳から89歳が最も多く397人、次いで70歳から79歳が392人となっており、60歳以上の搬送者が1,183人で全体の約7割を占めている。

(4) 覚知別出場件数

覚知別では、119番による通報が1,705件（91.3%）、次いで加入電話が135件（7.2%）、駆け付け通報9件、警察電話4件、消防無線11件、NEXCO西日本専用電話3件となっている。

(5) 曜日別出場件数

曜日別では、日曜日が最も多く315件、次いで土曜日が287件となっており、最も少ないのが火曜日で242件となっている。

(6) 時間別出場件数

時間別では、10時～12時が最も多く264件、次いで16時～18時が248件となっており、最も少ないのが深夜帯の2時～4時で50件となっている。

(7) 医療機関別搬送人員

医療機関別では、私的病院が618人と最も多く、次いで国立病院の593人となっている。

(8) 救急隊員の行った処置件数

事故種別に関係なく、血中酸素飽和度の測定が1,648件で最も多く、次いで血圧測定が1,597件となっている。救急救命士が行う特定行為については、器具による気道確保が9件、静脈路確保が20件、薬剤投与が5件となっている。

(9) 病院収容所要時間別人員

病院収容所要時間では、30分以上60分未満が1,141人で最も多く、次いで20分以上30分未満が238人となっている。

(10) 過去10年間の救急出場件数及び搬送人員

過去10年間において出場件数、搬送人員ともに令和6年が最多であった。

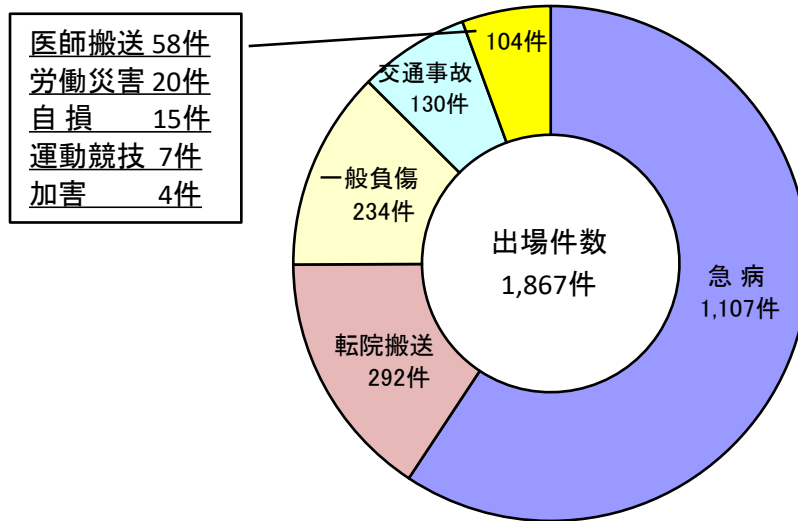
(11) 年別事故種別救急出場件数

前年対比97%で、急病が1,107件で事故種別の1位となった。

2 事故種別出場状況

月別 事故種別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
出場件数		192	160	158	153	138	137	175	176	122	134	146	176	1,867
搬送人員		174	144	142	138	130	126	148	160	117	126	135	161	1,701
火 災	件 数													
	人 員													
自然災害	件 数													
	人 員													
水 難	件 数													
	人 員													
交通事故	件 数	10		14	6	8	8	14	19	6	12	14	19	130
	人 員	9		13	5	7	8	12	18	7	14	14	23	130
労働災害	件 数	1	1	4		3	2	3		2	2	1	1	20
	人 員	1	1	4		3	2	3		2	2	1	1	20
運動競技	件 数	1	2							2		2		7
	人 員	1	2							2		2		7
一般負傷	件 数	19	23	16	15	21	18	14	18	14	20	28	28	234
	人 員	17	19	15	15	21	17	13	14	15	19	28	24	217
加 害	件 数				2			1			1			4
	人 員				1			1			1			3
自損行為	件 数	4		1	2		3		2	1			2	15
	人 員	4		1	2		2		1	1			1	12
急 病	件 数	135	103	79	89	78	75	104	115	81	75	72	101	1,107
	人 員	120	95	76	85	74	71	90	109	76	68	64	92	1,020
転院搬送	件 数	22	27	33	30	25	26	29	18	14	22	26	20	292
	人 員	22	27	33	30	25	26	29	18	14	22	26	20	292
その他 (医師搬送)	件 数		4	11	9	3	5	10	4	2	2	3	5	58
	人 員													
不搬送回数		18	17	16	15	8	11	28	17	7	10	11	21	179

図 事故種別出場件数



3 傷病程度別搬送人員

事故種別 取扱種別	出 場 件 数	搬 送 人 員					計
		死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	
火 災							
自然災害							
水 難							
交通事故	130	3	7	18	102		130
労働災害	20		6	8	6		20
運動競技	7			2	5		7
一般負傷	234	2	19	65	131		217
加 害	4				3		3
自損行為	15	5	3	2	2		12
急 病	1,107	32	86	327	575		1,020
転院搬送	292	4	73	207	8		292
その他	58						
計	1,867	46	194	629	832		1,701

4 搬送者年齢別人員

(人)

年齢	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～100	100以上	合計
計	87	69	76	59	85	142	215	392	397	166	13	1,701

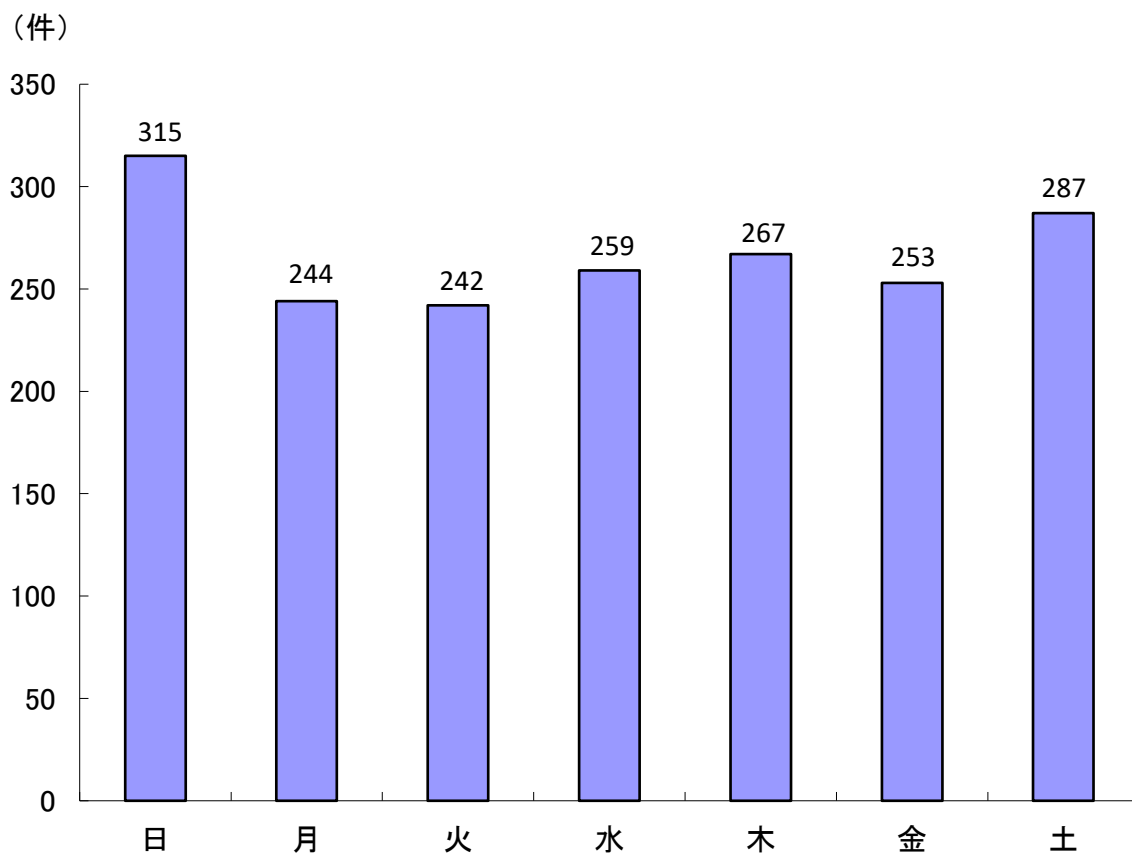
5 覚知別出場件数

(件)

事故種別 覚知別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
119番				115	20	6	231	3	15	1,088	227	1,705
警察電話				1				1		2		4
加入電話				3			2			7	123	135
駆け付け							1			8		9
自己覚知												0
NEXCO西日本				3								3
消防無線				8		1				2		11
その他												0
計	0	0	0	130	20	7	234	4	15	1,107	350	1,867

6 曜日別出場件数

出場件数1,867件



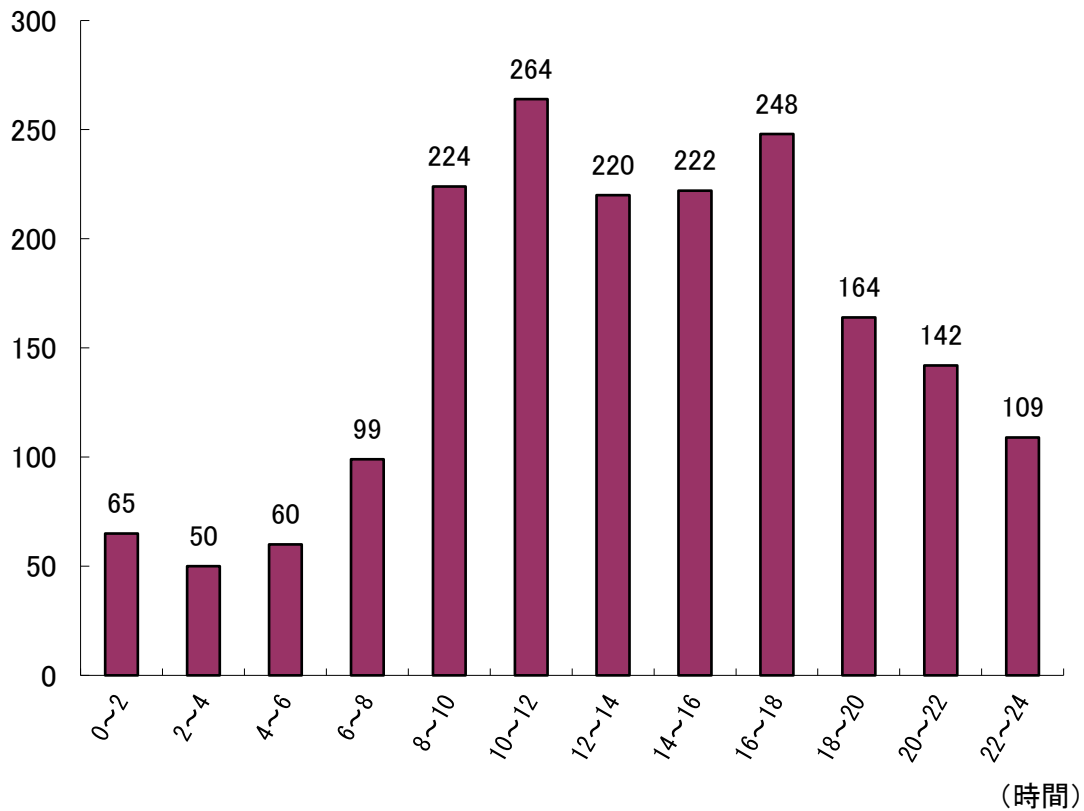
7 時間別出場件数

(件)

事故種別 時間別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
0 ～ 2				1			5	1		49	9	65
2 ～ 4				1			4	2	2	37	4	50
4 ～ 6				2	1		7			50		60
6 ～ 8				14	1		11		3	70		99
8 ～ 10				13	5	1	16		2	131	56	224
10 ～ 12				17	3	2	31		1	126	84	264
12 ～ 14				20	2	1	25		2	105	65	220
14 ～ 16				15	4	2	30			121	50	222
16 ～ 18				31	3	1	41		2	123	47	248
18 ～ 20				6	1		23		2	119	13	164
20 ～ 22				4			25			102	11	142
22 ～ 24				6			16	1	1	74	11	109
計	0	0	0	130	20	7	234	4	15	1,107	350	1,867

(件)

時間別出場件数



8 医療機関別搬送人員

(人)

事故種別 病院別			急 病	交通事故	一般負傷	その他	合計
医 療 機 関	国 立		359	40	58	136	593
	(うち管外)		7			3	10
	公 立		30	5	2	91	128
	(うち管外)		30	5	2	91	128
	公 的		202	17	45	63	327
	(うち管外)		202	17	45	63	327
	私 的	病 院	411	59	106	42	618
		(うち管外)	403	52	95	39	589
		診療所	18	9	6	2	35
		(うち管外)	5	4	1		10
計		1,020	130	217	334	1,701	
(うち管外)		647	78	143	196	1,064	
そ の 他	その他						0
	(うち管外)						0
	計						0
(うち管外)						0	
合 計			1,020	130	217	334	1,701
(うち管外)			647	78	143	196	1,064

9 救急隊員の行った処置件数

(件)

項目 \ 事故種別	急 病	交通事故	一般負傷	その他	計
搬送人員	1,020	130	217	334	1,701
対象人員	1,020	130	217	334	1,701
処置数	2,936	349	589	875	4,749
止 血	5	5	10	3	23
固 定		2	1	2	5
人工呼吸	16	2	3	3	24
心肺蘇生	23	1	1	4	29
酸素吸入	181	13	14	91	299
気道確保	8 (7)	1 (1)	3 (1)		12 (9)
保 温	69	9	20	28	126
被 覆	3	23	40	5	71
在宅療法継続					0
除細動	4				4
静脈路確保	(15)	(2)	(1)	(2)	20
血圧測定	953	127	204	313	1,597
聴診器による聴取	9	2	1	2	14
血中酸素飽和度測定	984	128	215	321	1,648
心電図	622	28	71	96	817
薬剤投与 (アドレナリン・ブドウ糖)	(3)		(1)	(1)	5
血糖測定	(10)		(1)	(1)	12
その他	59	8	6	7	80

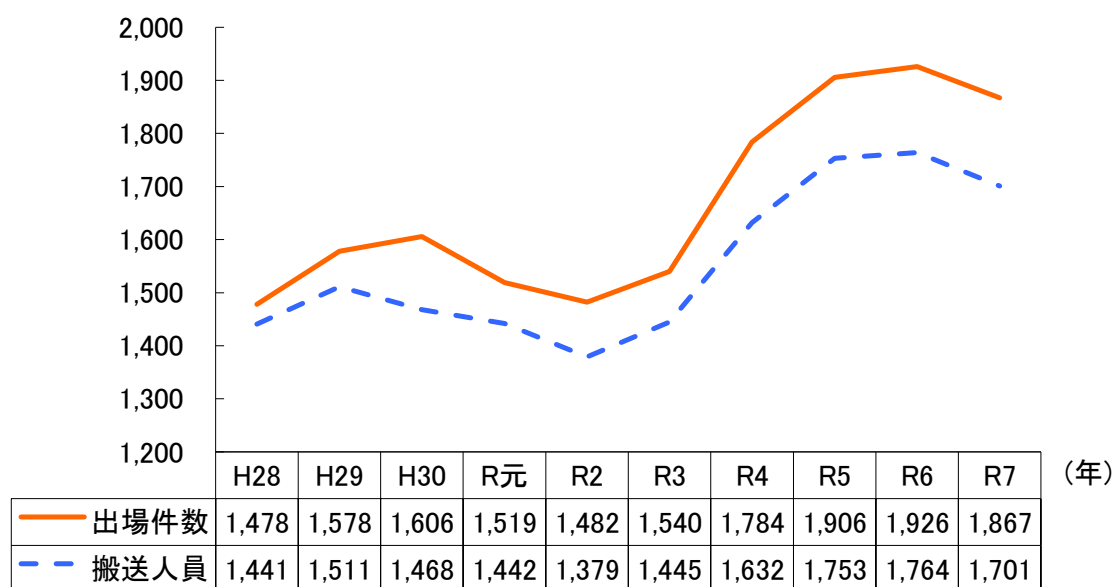
() は救急救命士の行う特定行為

10 病院収容所要時間別人員

(人)

所要時間 事故種別	覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別搬送人員						計
	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	
急病	0	12	154	712	137	5	1,020
交通事故	0	0	14	76	36	4	130
一般負傷	0	5	19	158	33	2	217
その他	3	74	51	195	11	0	334
計	3	91	238	1,141	217	11	1,701

11 過去10年間の救急出場件数及び搬送人員



12 年別事故種別救急出場件数

(件)

区分 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	医師搬送他	合計	前年対比%
H28				188	15		216	4	15	864	167	9	1,478	113
H29				175	17	5	191	2	4	915	241	28	1,578	107
H30	2		1	155	14	2	185	5	11	955	236	40	1,606	102
R元	1			129	19	4	207	2	10	862	243	42	1,519	95
R2	1		1	125	17		190	2	8	826	260	52	1,482	98
R3	1			129	19	2	206	7	21	872	257	26	1,540	104
R4	2			128	18	4	247	5	15	1,030	296	39	1,784	116
R5	3			129	20	5	260	1	11	1,104	322	51	1,906	107
R6	4	1	1	93	19	10	292		13	1,096	330	67	1,926	101
R7				130	20	7	234	4	15	1,107	292	58	1,867	97

13 救命講習等実施状況

一般救命講習

実施回数	参加人数	指導職員数（延べ）
55	1,816	162

普通救命講習

種 別	実施回数	受講人数	指導職員数（延べ）
普通救命Ⅰ	11	203	25 （うち、女性消防団員6人、 応急手当普及員1人）
普通救命Ⅱ	3	43	6 （うち、女性消防団員2人）
普通救命Ⅲ	1	5	1
計	15	251	32

上級救命講習

種 別	実施回数	受講人数	指導職員数（延べ）
上級救命	0	0	0

応急手当普及員講習

種 別	実施回数	受講人数	指導職員数（延べ）
普及員講習	4	32	7

救 助 の 統 計

1	救助概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
2	救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65
3	事故種別、重症度別救出人員・・・・・・・・・・	66
4	月別救助出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
5	発生場所別出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
6	校区別救助出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
7	道路別出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
8	過去8年間の救助状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68

1 救助概要

令和7年1月から令和7年12月までの東温市消防本部管内における救助概要は、次のとおりである。

救助出動件数は、34件で前年（22件）より12件増加した。事故種別救助出場では交通事故が最も多く、14件(前年9件)で、全体の約41%を占めている。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化の傾向を強め、今後の救助活動においては救助隊員の高度な救助技術、資機材の充実が求められ、救助活動能力の向上を図る必要がある。

○東温市消防署の救助体制

救助隊員（専任）	6名
救助隊員（兼任）	8名
救助工作車（Ⅱ型）	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
積載車	1台



2 救助活動状況

(件・人)

事故種別 区 分		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
出動件数			14				11			9	34
活動件数			8				5			4	17
救出人数			9				5			4	18
発 生 場 所	住 居						11				11
	高速自動車道		2								2
	国道・その他道路		10							1	11
	山 岳									1	1
	その他屋外		2							7	9
	計	0	14	0	0	0	11	0	0	9	34
出 動 人 員	救助隊員		53				39			34	126
	消防隊員		13				8			8	29
	救急隊員		58				33			24	115
	指揮隊員		22				5			3	30
	計		146				85			69	300
出 動 回 数	救助工作車		13				10			7	30
	ポンプ車										0
	タンク車		11				6			3	20
	救急車		18				12			8	38
	その他車両		9				3			7	19
	計	0	51	0	0	0	31	0	0	25	107

3 事故種別、重症度別救出人員

(人)

重症度別 事故種別	重 体 (死亡)	重 症	中等症	軽 症	けがなし	合 計
火 災						0
交 通		4	3	1	1	9
水 難						0
自然災害						0
機 械						0
建 物			2	2	1	5
ガス・酸欠						0
破 裂						0
その他	1		1	1	1	4
合 計	1	4	6	4	3	18

4 月別救助出場状況

(件・人)

区分 月別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 出 人 数	事故種別出動件数								
				火 災	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガ ス 酸 欠	破 裂	そ の 他
1	4	2	2		4							
2												
3	2	2	3		2							
4	4	2	2		2				1			1
5	3	1	1						1			2
6	2	1	1		1				1			
7	3	3	3		1				1			1
8	2	1	1		1				1			
9	2	1	1		1							1
10	4	1	1		1				3			
11	3	1	1						1			2
12	5	2	2		1				2			2
合 計	34	17	18	0	14	0	0	0	11	0	0	9

5 発生場所別出場状況

(件)

事故種別 発生場所別		火 災		交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス・酸欠	破裂事故	その他	合 計
		建 物	建物以外									
屋 内	住 居							11				11
	そ の 他											0
屋 外	高速自動車道			2								2
	国 道 その他道路			10							1	11
	内水面										1	1
	外水面											0
	山 岳										1	1
	そ の 他			2							6	8
地 下												0
そ の 他												0
計		0	0	14	0	0	0	11	0	0	9	34

6 校区別救助出場件数

(件)

事故種別 校区別		火 災	交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス・酸欠	破裂事故	その他	合 計
北吉井							3			2	5
南吉井			2				5				7
拝 志			1							1	2
上 林			2								2
川 上			3				2			1	6
東 谷			4							3	7
西 谷							1			2	3
高速自動車道			2								2
管 外											0
合 計		0	14	0	0	0	11	0	0	9	34

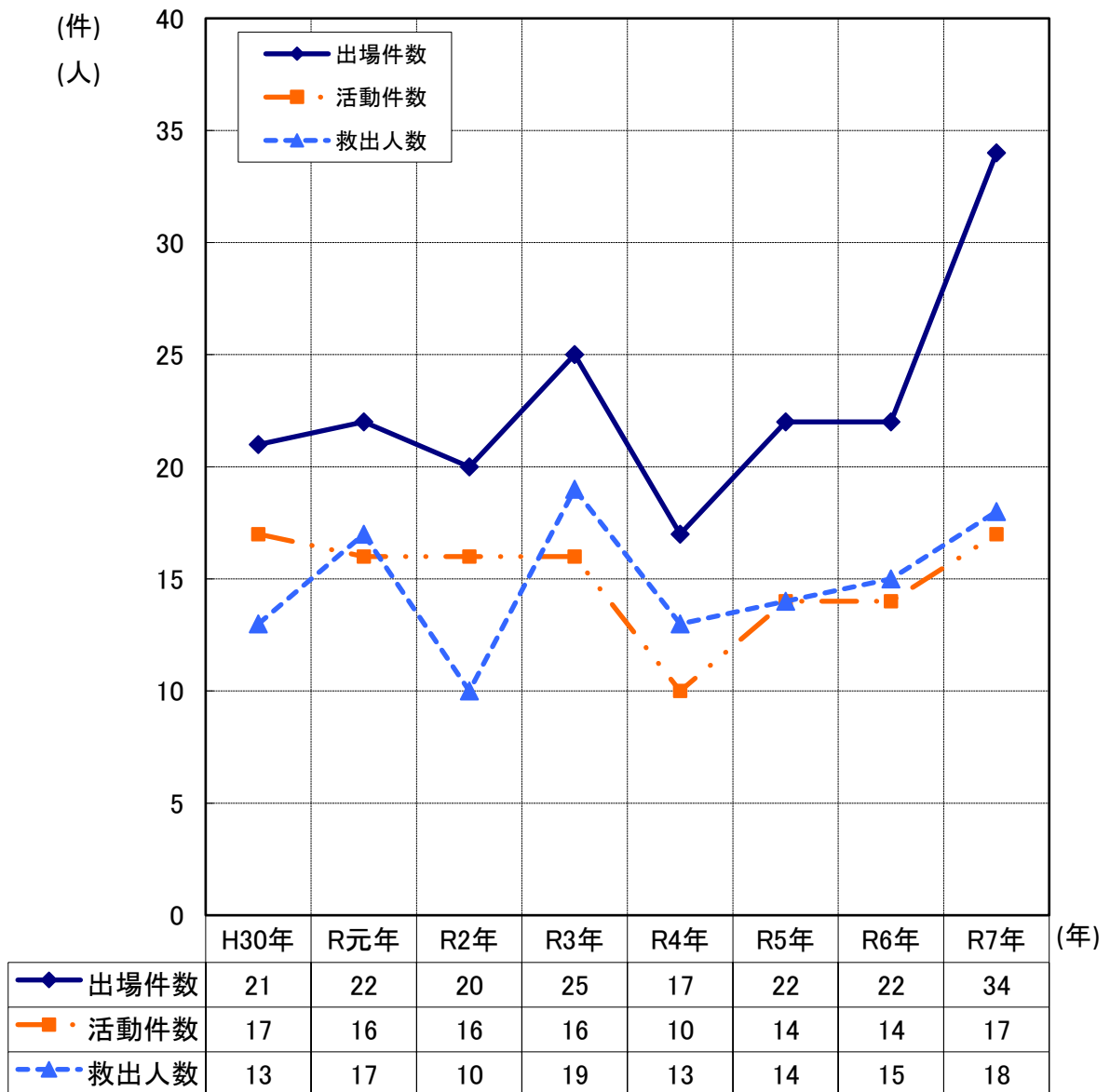
7 道路別出場状況

(件)

国 道			県 道								市 道	そ の 他	合 計
高速自動車道	国道11号	国道494号	松山川内線	森松重信線	伊予川内線	美川川内線	美川松山線	寺尾重信線	湯谷口川内線	皿ヶ峰公園滑川線			
2	5			1			1				3	1	13

※上記13件のうち、交通事故が12件、その他の事故が1件となっています。

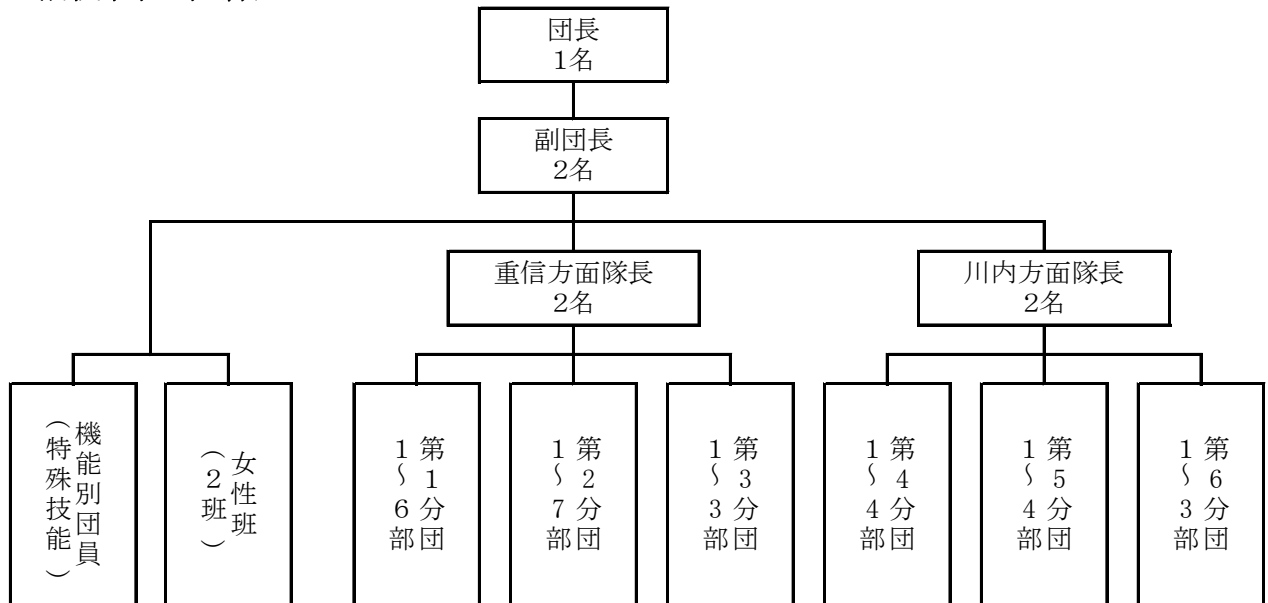
8 過去8年間の救助状況



消 防 団 編

1	消防団の組織・・・・・・・・・・・・・・・・	69
2	歴代消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・	69
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数・・・・・・・・	69
4	消防団員在籍年数調べ・・・・・・・・・・・・	70
5	消防団出動状況(延人数)・・・・・・・・・・・・	70
6	消防団員の年額報酬及び出動報酬・・・・・・・・	70

1 消防団の組織



2 歴代消防団長

(R8.4.1現在)

代	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
初 代	藤 岡 卓	平成16年 9月21日	
二 代	伊 賀 義 夫	平成18年 4月 1日	
三 代	松 末 秀 雄	平成22年 4月 1日	
四 代	森 光 夫	平成26年 4月 1日	
五 代	菅 能 英 樹	平成30年 4月 1日	
六 代	中 島 幸 一	令和 2年 4月 1日	
七 代	森 眞 和	令和 4年 4月 1日	
八 代	渡 部 政 近	令和 6年 4月 1日	

3 消防団消防ポンプ自動車等現有数

(R8.4.1現在)

消防力		実 員(人)	消 防 機 械			
分団別			ポンプ自動車	ポンプ積載車	小型ポンプ	合計(台)
本 部 (団長、副団長、機能別、女性)		28				
重信 方面隊	第1分団	100	1	5	6	12
	第2分団	134	1	6	7	14
	第3分団	97	1	4	7	12
川内 方面隊	第4分団	64	1	4	6	11
	第5分団	84	1	6	8	15
	第6分団	67		7	9	16
合 計		574	5	32	43	80

消防団員の定員638人

4 消防団員在籍年数調べ

(人) (R8. 4. 1現在)

階級 年別	団 長	副団長	方面隊長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
5年未満								94	94
5年以上							2	107	109
10年以上						2	9	95	106
15年以上						9	16	75	100
20年以上				2	2	9	24	53	90
25年以上		1	1	1	2	3	9	19	36
30年以上	1	1	3	3	2	4	5	20	39
合 計	1	2	4	6	6	27	65	463	574
うち女性							2	18	20
平均年齢	65. 50	65. 50	61. 25	58. 00	56. 17	48. 47	48. 41	48. 78	48. 95

5 消防団出動状況（延人数）

令和7年度

種別	火 災	実習訓練	警戒出場	搜索活動	その他	合 計
件 数	2	42	13	0	0	57
延人数	79	1, 190	662	0	0	1, 931

6 消防団員の年額報酬及び出動報酬

(R8. 4. 1現在)

	報 酬 (年 額)	災害出動報酬 (1日)		警戒出動報酬 (1日)		訓練出動報酬 (1日)	
団 長	145, 000円	4時間未満	4, 000円	4時間未満	3,000円	4時間未満	3,000円
副団長	105, 000円	4時間以上 8時間未満	6, 000円	4時間以上	4,500円	4時間以上	4,500円
分団長	75, 000円	8時間以上	8, 000円				
副分団長	63, 000円						
部 長	43, 000円						
班 長	37, 000円						
基本団員	36, 500円						
機能別団員	18, 250円						

令和7年版 消防年報

編集・発行

愛媛県東温市横河原1376番地

東温市消防本部

電話 089-964-5210(代)

発行 令和8年7月